

DL-Raw.Net



kokan musou


原作 ジブロー
漫画 脇道それる
股間無双
～嫌われ勇者は魔族に愛される～
2

Contents

第9話 めぐり愛・砂漠

また会えたね
イケメンマッチョの勇者様
イケメンマッチョ？



イケメンマッチョで
カッコいい勇者様に
一番に
愛されたいの


もしかしてこの世界の魔族の価値観は正反対なのか・・？
ふ～む・・
だとしたらなおさら・・
裏切るような真似はできないよなァ・・？
せっかくのファンを・・・

アレ？
なんか初めて会った時と違うね
もっとこう着ぐるみ感があったような
なんというか・・


色っぽくなった?


実は魔族の肉体は強いものじゃないの


体内から放出される魔力で作られた着ぐるみで身体を守っているの
自動的に守られるようになってるから
自由に脱いだり着たりできないのが不便なのです~
暑い~


でもそれだと・・露出度が上がっちゃったらよくないんじゃ・・
大丈夫
私自身がパワーアップしたことによって
着ぐるみをまとう必要がなくなったのです
わーい!
羨ましい!

勇者様のカウパーを
ペロペロしたおかげでね
ドドド
我々 人間は
魔族との性交のエクスタシーに耐えられないのだ
ドド
それは
勇者様のカウパーでこれだけパワーアップしたってことは

勇者といえど
この先っちょから出るガチ汁浴びたら
モモモモ
どうなっちゃうのかな〜
例外ではないわ

勇者様のガチ汁かけて欲しいー！
勇者様のガチ汁飲みたーい！






君たちは魔族だ
ここで致してしまえば
僕たちの愛は
成就しない


何言ってるの？
勇者様・・？
王妃様が
言っていた


勇者の宝剣は
魔族から魔力を
吸い取り
無力化
することが
できる・・・!!


けど肝心の宝剣は今
シスタたんが持っている
二人が来るまで
辛抱しなくちゃ・・・
やだよ・・
そんなの



私たちは勇者様を愛してるんだよ

その愛を拒否するなんて酷いよ・・

いや ただ待って欲しいだけで・・・!

この通り 決して君たちを拒絶しているわけではなく・・・!

待てないよ

愛しあおーよ 勇者様

ねえ 店長

あのデブ
私のこと超～
キモい目で見てたん
ですけど～

性犯罪者か?

薄汚い裸の
クソ豚勇者よ

ごめん
普通に気持ち悪い
吐きそう

キャ――!!

えっと
ごめん・・

さすがに
アンタとは・・

わかったよ

そうか・・

!


僕は今まで
今すぐ
愛し合おう・・
夢を見ていたんだな




そりゃそうだ


現実世界であんな責められる謂れはない・・・

このちんちんから伝わってくる

この感触こそが、

ペロペロ ペロ ペロペロペロペロ




すごーい！
さすが勇者様！
今度は
私の濃厚じゅぼじゅぼ
攻撃に耐えられるかな～!?


来る・・・！

本物のフェラチオが・・・!!

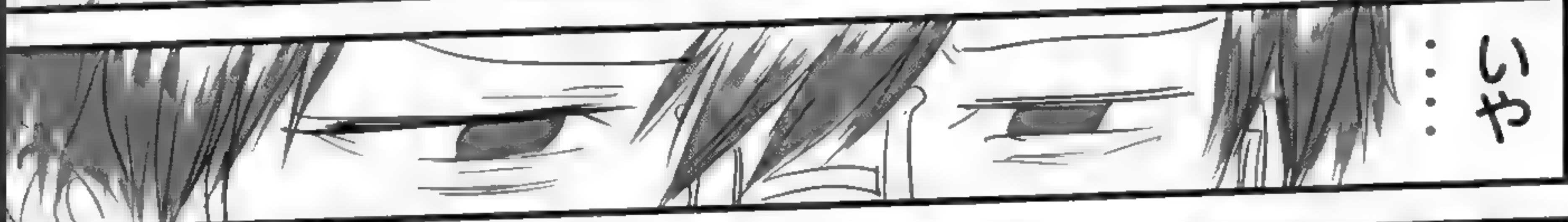
モグ

グッ




無理だ
耐えられそうにない


僕はここで果てるのか…?
こんな異世界の…
砂漠のど真ん中で…


いや…


もうこれで
終わってもいい
だから…

ああ！もう本当に
出しちゃいますよォ!!

ありったけを…








勇者を名乗る男が
魔族をイラマチオ
とは・・・・
第9話 おわり

股間無双

～嫌われ勇者は魔族に愛される～

第10話 愛という名のもとに



また出たな～！
鬼のような顔で私たちに平気で暴力を振るうヤツ！
私アンタのこと大嫌い！
鬼クソババア！
勇者様は絶対に渡さないんだからね！


鬼クソババア
だと？
わ～鬼ババアが怒ってるよ～
クス


勇者様～
あんなババア相手にしないでさっきの続きしようよ～


勇者様のイクとこ見た～い
イカせた～い！




……
ムクリ…

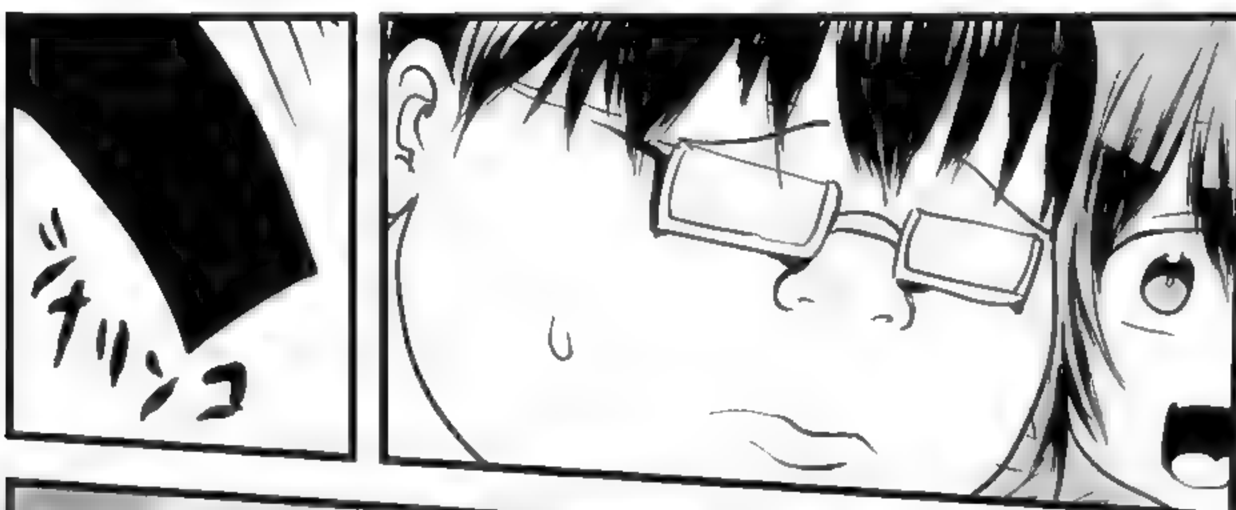

全ての元凶はそこにあるようだな
ジャッ
斬り落とそう
ヒィーーっ！


もしかして自分が勇者様に相手にされないから僻んでるの？




嫉妬だ～！ shitだ～！
鬼クソ嫉妬ババアだー！！


嫉妬だと？ 勇者でなければそんなクソ豚くれてやる




勇者様 あんなババアと一緒にいても絶対に楽しくないよ
私たちと一緒に行こう
一緒に楽しく暮らそうよ


ずーっと愛してあげる


愛してあげる
愛してあげる
愛してあげる

ムクリ…
…

どうしよう
このままじゃ
世界を救うはずの
勇者を

魔族に
奪われちゃう！
待って
お兄ちゃん！

誤解なの！


クイン隊長はシャイで
不器用だから
うまく言えないだけで
本当はお兄ちゃんの
こと大好きなの


え？


シシスタ
それは困るぞ
このままじゃ
本当に勇者を失うこと
になりますよ
ここは上手く
合わせてください


隊長が
僕のことを？


たしかに
そう言われて
みれば……

そうだ これらは
全てドSの愛情表現
クイン隊長が僕に厳しく
接するのは全て愛ゆえに
!?
そういう
愛の形も
あるんですね
そういうこと
なら早く
言ってー
くださいよー
いったい何を想像しておっ勃てて
いるのだ? 気持ち悪い奴め
ダメー!! こっち見て!




勇者様のこと大好きなの

だから
私を見て！

ずる～い 私だって
勇者様大好きなんだよー！

ペロ ペロ

ペロ ペロ

私の方が大好き
だも～ん！

ブラブラ

まずい
このままじゃ……！

お兄ちゃん！
誘惑に負けないで

アヘエ・・

うわぁあの顔…
なんだか
スケベ虫みたい

だったら
これで！

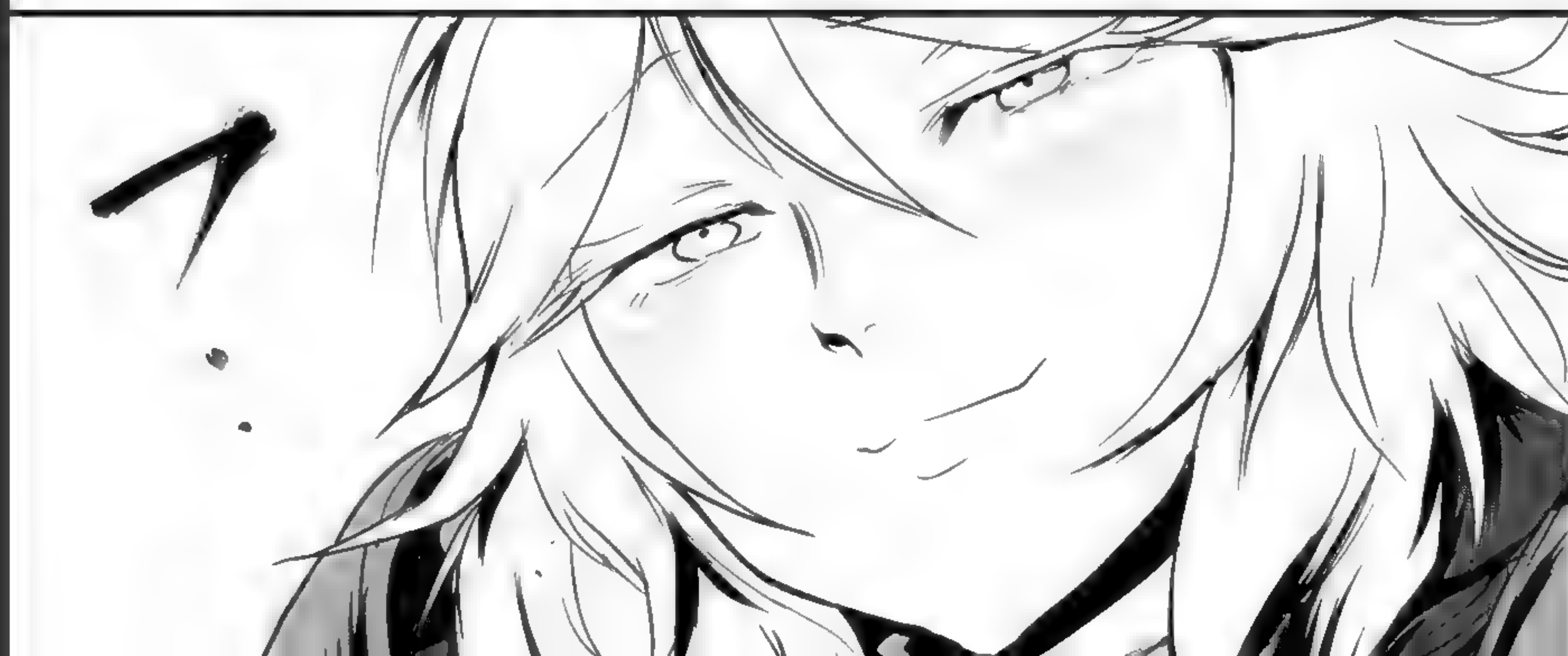
お兄ちゃん！私と
一緒にがんばろう！

!?




無理しなくていい
ここからは
私の役目だ
隊長

あの下級魔族
クソ豚に愛を語っていたな

ならば こちらも愛で
勝負するのが妥当
ザッ
!!

ヘ

むかーしむかし あるところに
一人の少女が いました









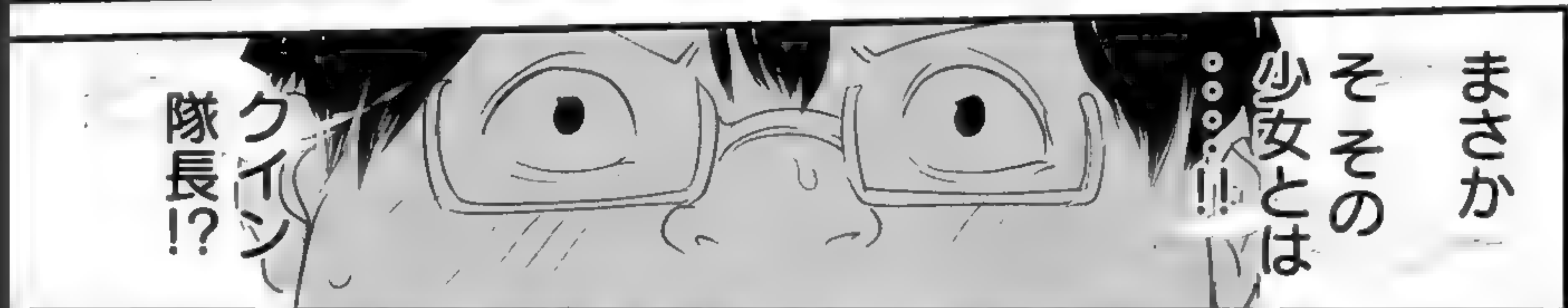
その少女は幼き時から
勇者様の伝説に触れて育ち
次第に伝説の勇者様に
憧れを抱くようになり
いつしか
こう
思うように
なったのです

私カッコいい勇者様のお嫁さんになりたい





今でも勇者様と
結ばれることを
夢見ているんだとさ






逆プロポーズ!!
伝説の勇者様への本物の愛を
このような形で汚してしまった
だが
今あのクソ豚を
繋ぎ止めるには
これしか
なかったのだ
私が知る本物の愛は・・
私が語ることの
できる愛は・・
伝説の勇者様
貴方に対するこの
気持ちだけなのだから


勇者様のお嫁さんになりたい？


ずっと想ってたって言うの？




ヤリマン鬼クソビッチババアのくせに乙女ぶるなーー！




ゆ許せん暴言だけでなく
フルフル
この私の勇者に対する純粋な想いまで嘲けりおって

クソ豚の目を覚ますより先に
貴様らを排除する必要がありそうだな

第10話 おわり



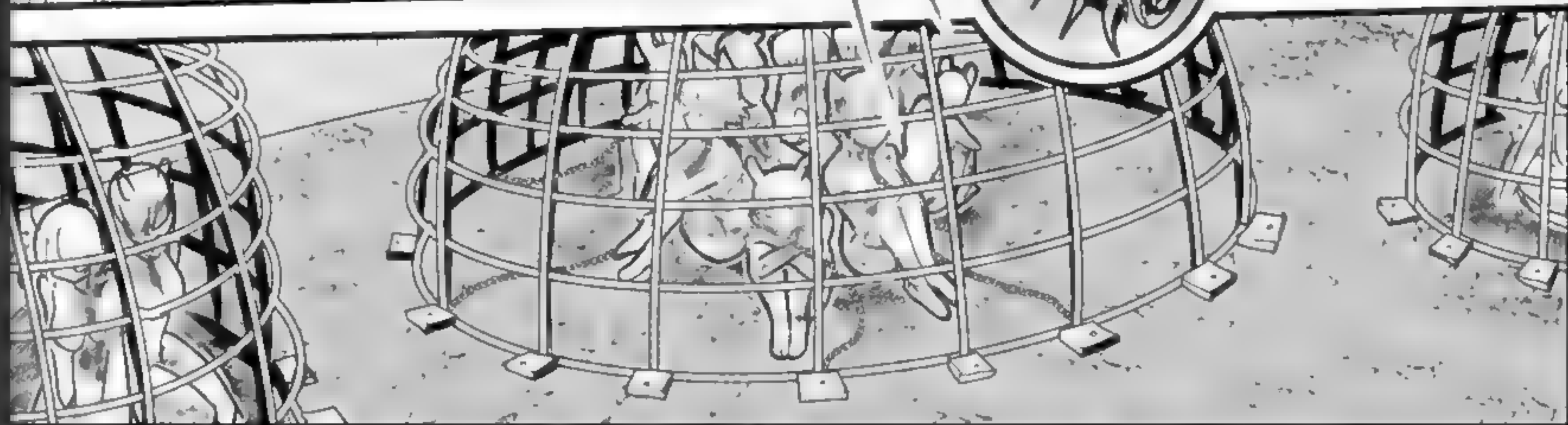
kokan musou



股間無双

～嫌われ勇者は魔族に愛される～







第11話 果たし愛・砂漠 その1





いっそ一思(ひとおも)いに
殺してください!

黙れ

テメェらには
苦痛と絶望を与え
続けてやる






ご苦労様


なるほど


喜べ テメェらの望み通りになりそうだ

勇者と共に旅に出る

テメェらクソ魔族を根絶やしにするためにな

スーワッピン大監獄長
ローリー・ポップ


クソ豚の目を覚ますより先に


貴様らを排除する必要がありそうだな
勇者様はぜーったいに渡さないんだから!





うん わかってる
悪いのは僕なんだ

みんな
ただ

僕の愛が

欲しいだけなんだよね?!
うん！うん！

じゃあ 話は
簡単だ！

生憎 僕には全てを
受け入れる
覚悟はある・・!!

さあ 僕の胸に飛び込みたまえ 子猫ちゃんたち

みんな平等に可愛がってあげるから

うわあ・・

黙れ 役立たずが・・・・！

気色の悪い言葉で場を乱すな！

虫唾(むしず)が走るわ!!

ぐはアッ！

僕の甘い言葉で収まる状況ではないというのか!?


たとえ気色悪いと罵(ののし)られようと
みんなが争うのを黙って見てられないよ


私とアッカーで鬼を倒すからラッスーはウシ乳の足止めお願い
オッケー！任せとけー

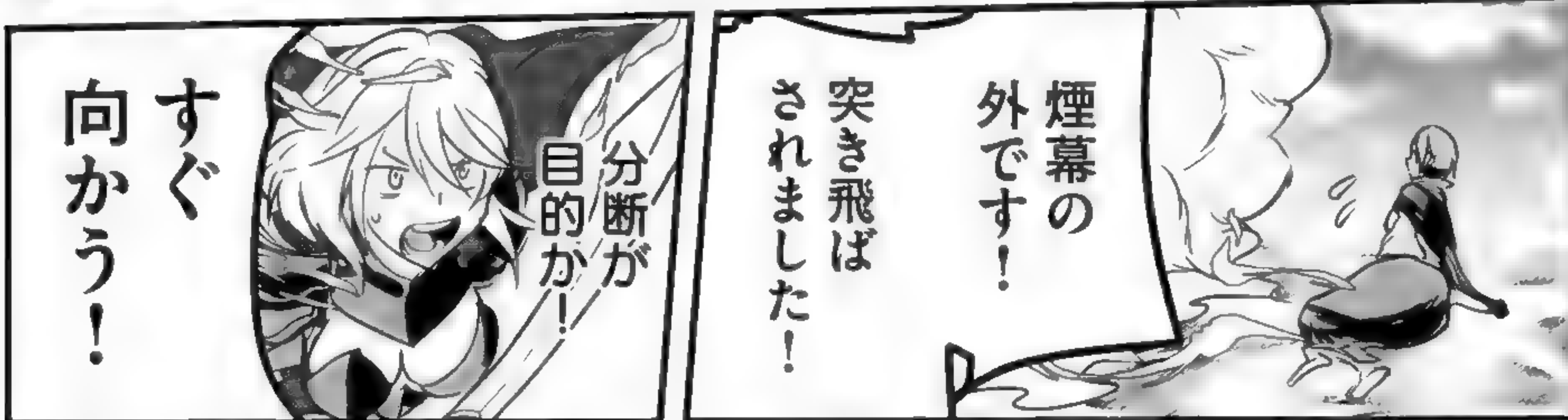

鬼？
え？ウシ乳？
私？
ちょちょっと待って！
なんでそうなるの？
話し合おうって

シスタ 私から離れるな
はい
そうは させないって
煙狐(えんこ)
!?




キャアアア！


ボッ
どこだ
シスタ!!
何が
起きてる!?


煙幕の
外です！
突き飛ば
されました！
分断が
目的か！
すぐ
向かう！




ナメるなよ！

視界を奪った程度で私の動きを封じたつもりか!!

だったら・・・!


ハウリングボイス
ア゛ァ゛ァ゛ァアアアアアア


み…耳が…
聞こえない。。。!!


ジャカ
ジャカ
隊長・・・！
ジャカ
ジャカ
ブク
ブク

!?
何これ？
バブルボムケージ


ボバァァン


サソリが木っ端微塵に……


触ったら爆発するよー


ラッスー
剣ちょうだい
あいよ～


バブルソードの完成だよ～





速い・・・！




一撃一撃は決して
脅威ではないが
確実に体力を削りに
きている・・・・・!


このまま
守りに徹して
いる
余裕はない・・・・!


ならばシスタを
巻き込まない
レベルの
大技を
ここで放つ・・・!!


ゴッ

しまッ


さよなら

鬼ババア


!?


ザアアアア
爆風で・・
煙幕が・・!?
第 話 おわり


kokan musou


さあ 僕の胸に飛び込みたまえ 子猫ちゃんたち
みんな平等に 可愛がってあげるから

股間無双

~嫌われ勇者は魔族に愛される~


ザァアアアアアア
爆風で‥‥
ア
煙幕が‥‥!!
ア


ジュウウウウウウ
シス‥‥
‥タ？


私 何のためにここにいるの？





私の役目はこのパーティーの
癒しになることだと言われたんです



私
何もできてない



ドカッ


このままじゃ


回復してあげることも・・


すぐ終わらせる
やっぱり
よし



いや…

隊長が
傷つくなら
それを回復するのが
私の役目でしょ

だったら

迷ってる暇なんて

ない・・!

大丈夫・・です・・

クイン・・隊長・・・・


回復は・・
得意・・ですから

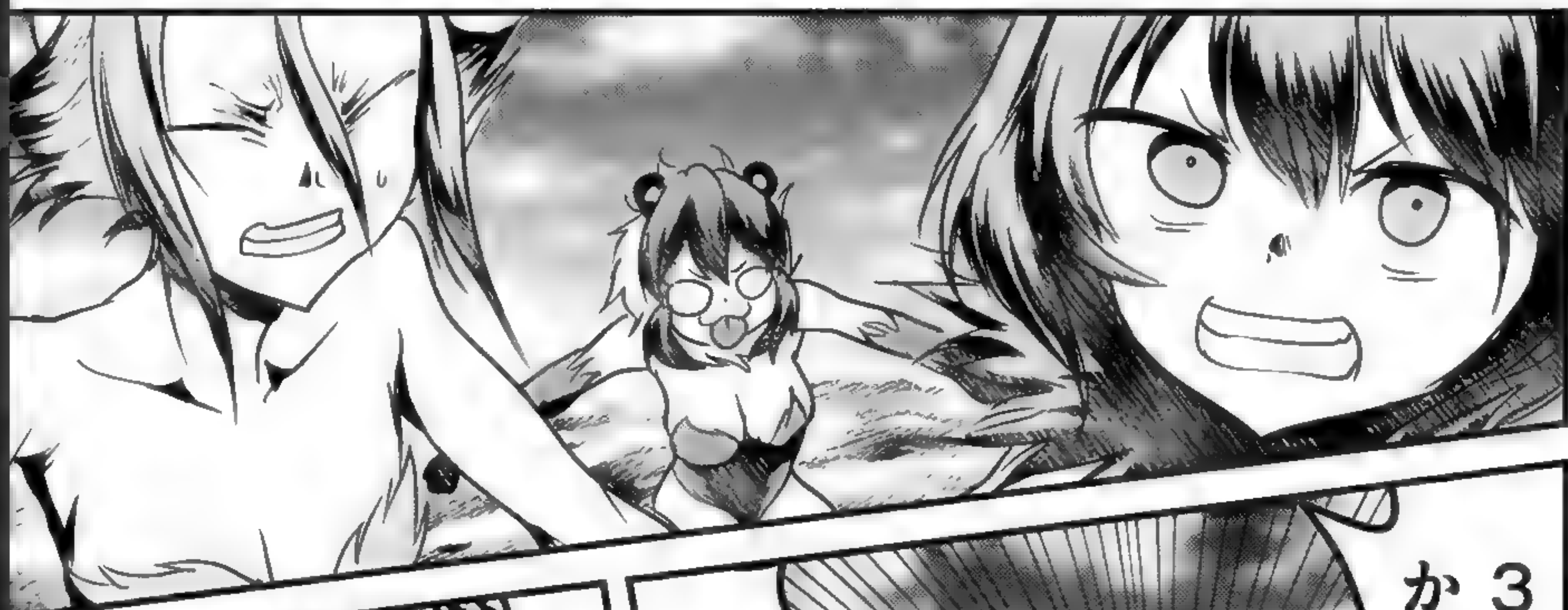

へへ・・
ポタ
ポタ


へ・・・・






貴様ら・・・


楽に逝けると
思うなよ・・・！


3人で一気に
かかるよ！
・・・も！
もうやめようよ！

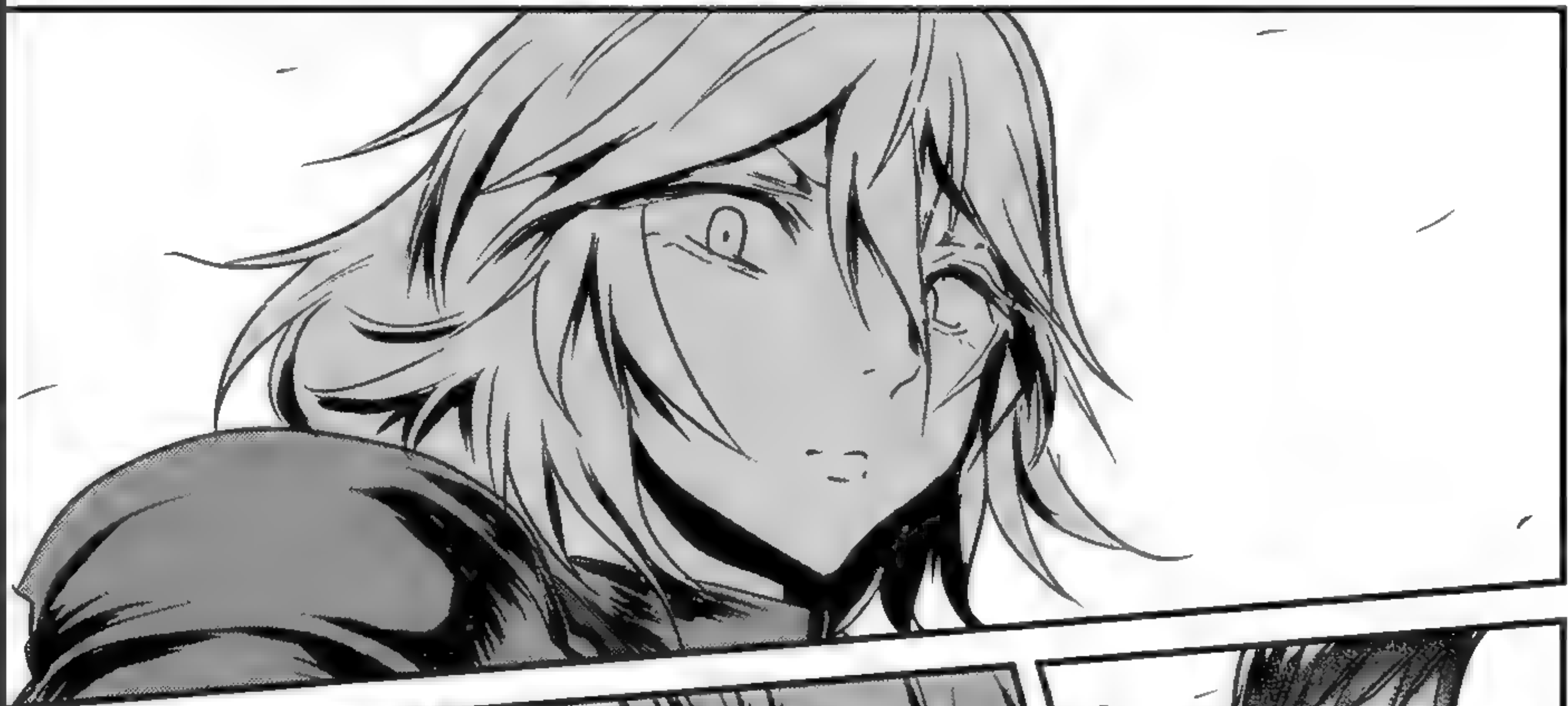
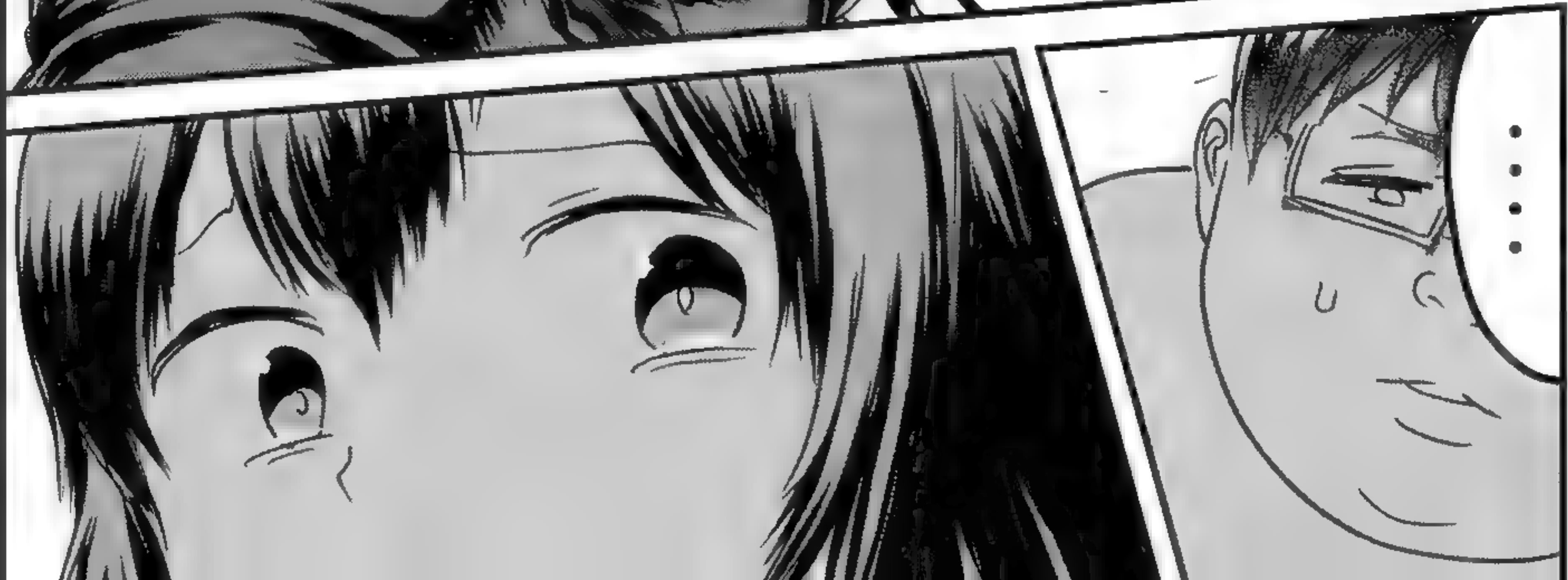

みんなで争って

傷つけ合って
そんなのおかしいって！

ーー

え？


勇者様が私たちと
一緒に来てくれる
ならやめる



……



消えるのは
貴様らの方だがな







ギンギッ



ガッ



もうアンタの弱点はわかったもんね！

!?





バブルレンズ
!?
また懲りずに目潰しか…!

ジャカ
ジャカ
ジュワァ
ジャカ
ジャア
ジャカジャカ
バブルドール

行け―――!!
今度は泡だから
音もしないもんね！

!?








このオニ強(つよ)——っ!!





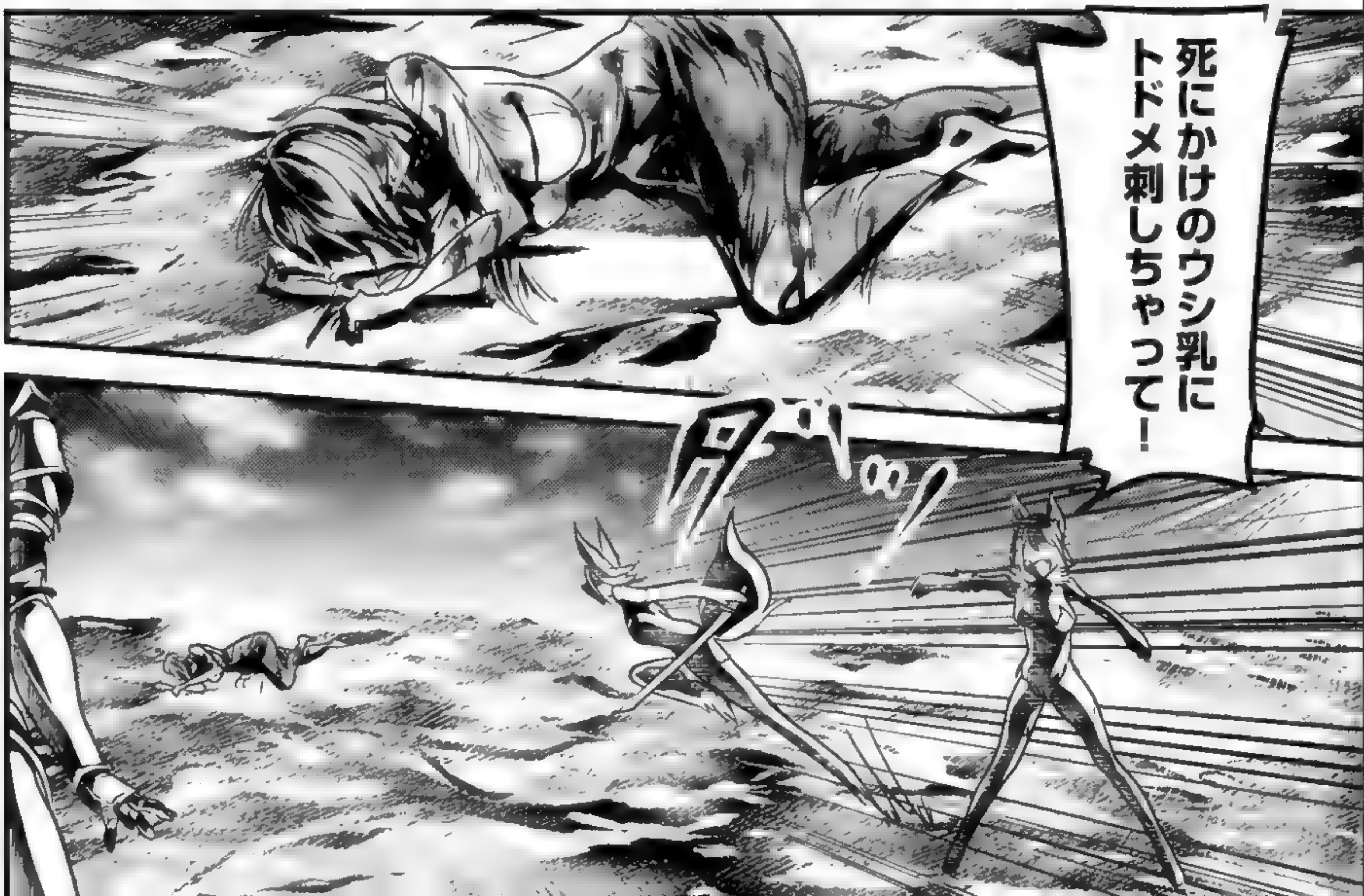
ス…
所詮は人形
目が見えずとも どれだけ数が いようとも
自分へと一直線に ただ向かってくる敵を 斬ることなど
造作もない

どうやら残りは

本物だけのようだな

作戦変更!

アッカー





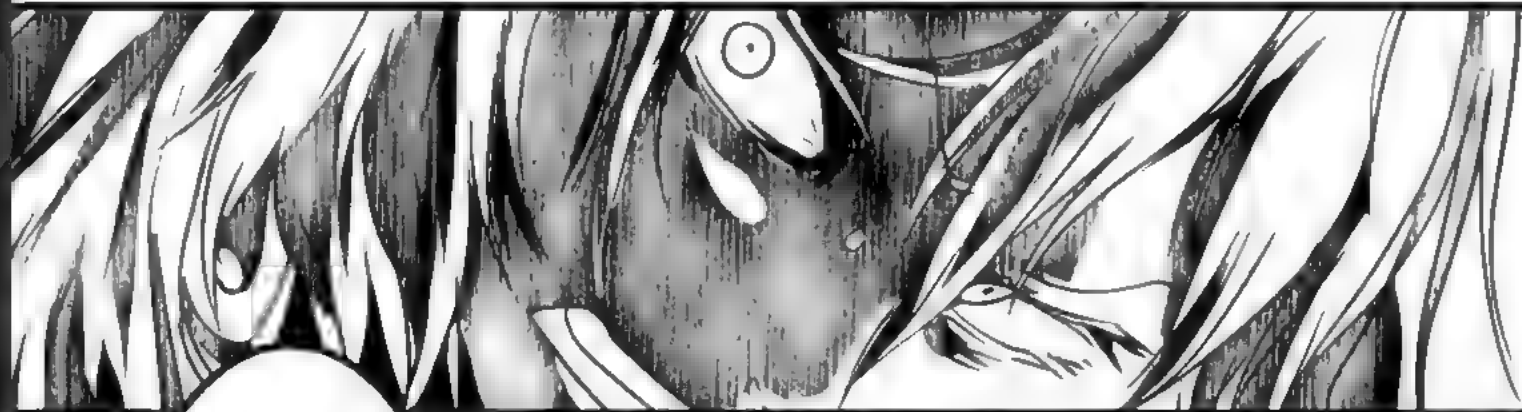
浅はかな

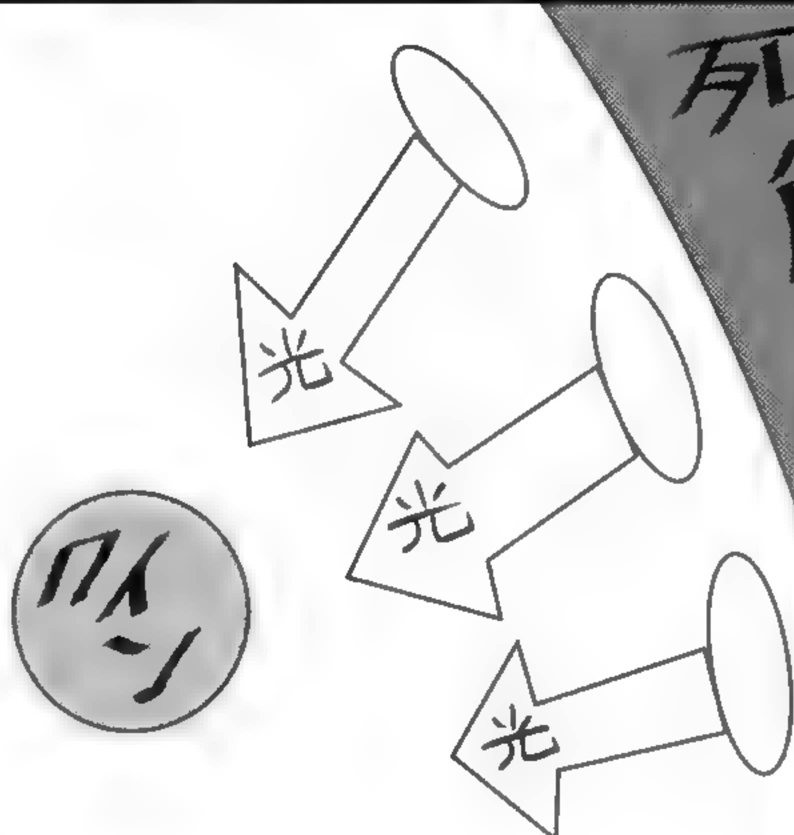
織り込み済みだ！

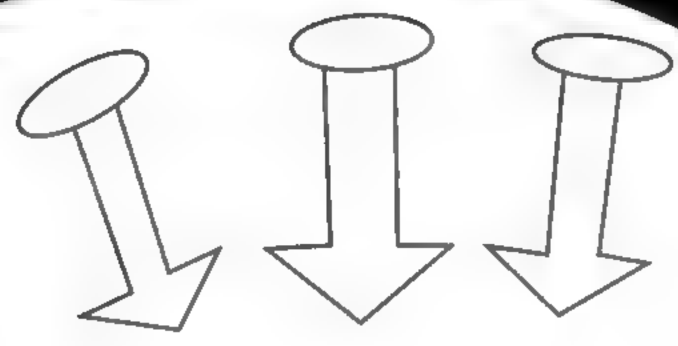

シス‥タ‥？


!?
コイツ‥泡‥
では本物は
どこに‥


ポン！
友情ホイホイ作戦だよ


バブルレンズは視界を奪うんじゃなくて


死角
光
光
光
本物のウシ乳をアンタの視界から消すのが目的


ツスタ
泡人形は乱戦で
アンタの方向感覚を
惑わすため
泡
泡
泡
ワイン
本物のウシ乳と
真逆に誘導されてるのも
気付かなかっただろ？


最後はアッカーの
能力「化け狐」
そっくりだった
でしょ？
仲間思いのアンタなら
絶対に助けに
向かうはずだからね
さぁ
パチン
パチン
パチン
パチン
仕上げ
といこうか

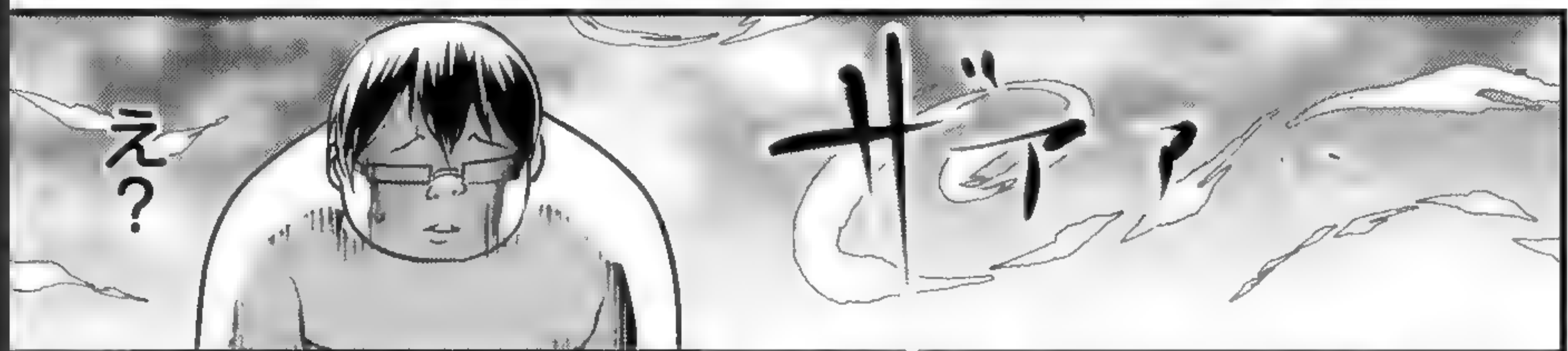

ァ
ァ
ァ
ァ
ズルズル


アンタたちは生かしておくと厄介だからね
グググ
ここで死んでもらうよ


斬れ味ためすぞー
やめろー！


ドリィィヤァ
!?
いいな
楽しそうで

バッ!











第13話 監獄の悪魔ローリー・ポップ

もっと喜べよ クソ魔族

ローリー様のお出ましだぞ

あ・・

あれは・・









魔族ごときが
気安く俺の名を呼んでるんじゃあねーよ・・・！







三大魔法使いの一人・・・？
姉御!?
ローリー・・・
よく来てくれた
姉御・・血が・・・・
ああ・・・だが・・・
ドクドク
姉御オ!!血が！
今はとにかくシスタ・・
いや・・・
大丈夫・・
それよりシス・・
血がいっぱい出てる!!
大丈・・
姉御オオ!!
ん・・・？


生理だ！
え・・・


は・・・？何言ってんだ姉御・・・
だから落ち着け・・
えぇ～。。。。


分かるだろ・・
お前も大人なら・・


その言い訳は無理があるんじゃ・・


ば・・バカ野郎・・

そんなのあたりめえじゃねーか
この大人のローリー様にわからねーわけねーだろ!?
!?
そうだ・・
あ
今はシスタの方が一大事だ
シスタ?
そうかこれは・・
うわ 本当だ!?シスタボロボロじゃねーか!!
さっき出発する前にクイン隊長が言っていた
ローリーは強い・・
だがその膨大な力の代償として精神と肉体の成長が止まっている

うああああああ

要するに
超アホになっている

シスタああああ!!

世界三大魔法使いの一人
ローリー・ポップ




そしてローリーは身内の死を極度に恐れている
もし私やシスタが死んだら——


10年ほど前ローリーの故郷で起きた恐ろしい事件の
二の舞となるやもしれん…!
!?


どういうことです?
ゴゴゴゴゴゴゴゴ
テメエら…!


ぶっ殺す




待ってください!!

シコ シュ シコシコシコシコシコ







今はこんなことをしてる場合じゃないでしょうがアア!!
……!?
早くしないと
クイン隊長もシスタたんも
手遅れになってしまいますよ

え・・？
あ・・姉御・・・・？
なんで倒れてんだよ・・・・？
さっきは大丈夫って言ってたのに・・・・？
ただの生理じゃなかったのかよ・・？
なあ!?

あねぐ・・

でも安心してください！
このちんちんの先っちょから
出る液体が傷ついた仲間を
救うんですううう!!



ふざけんな!!

おちんちんからは おしっこしか
出ないに決まってんだろオ!!

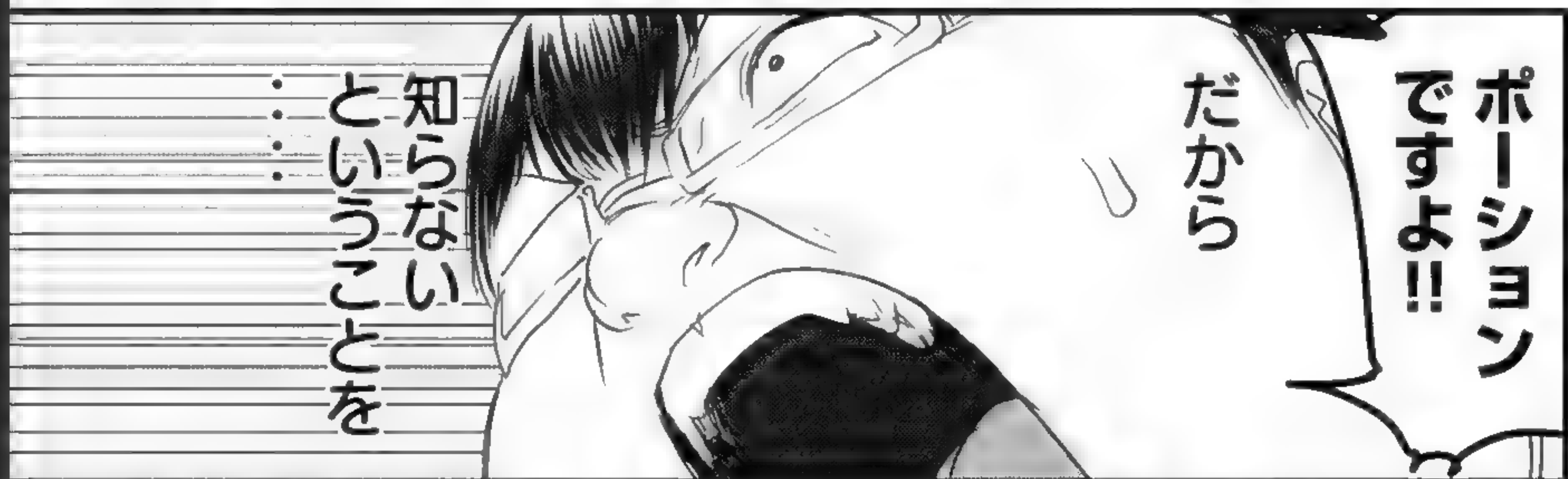
出まぁぁぁあーす!!

おしっこ以外も出るのは常識でぇぇす!!
もしかして知らないんですかぁぁ!?




当たり前だろ！
大人なんだから
やっぱり
そうだ…
それぐらい知ってて
当然だろォオオ!!!


じゃあ何が出るか
言ってみてください
!!
この娘は…
コンプレックス
なんだ
子供っぽい
自分が…
えっと…？


ポーション
ですよ!!
だから
知らない
ということを
…


そうだ!!
認められない…！
ポーションだ！
馬鹿にすんじゃねえ!!


バサァア
さあ
さっさとその
ポーション
姉御とシスタに
かけろコラァ!!

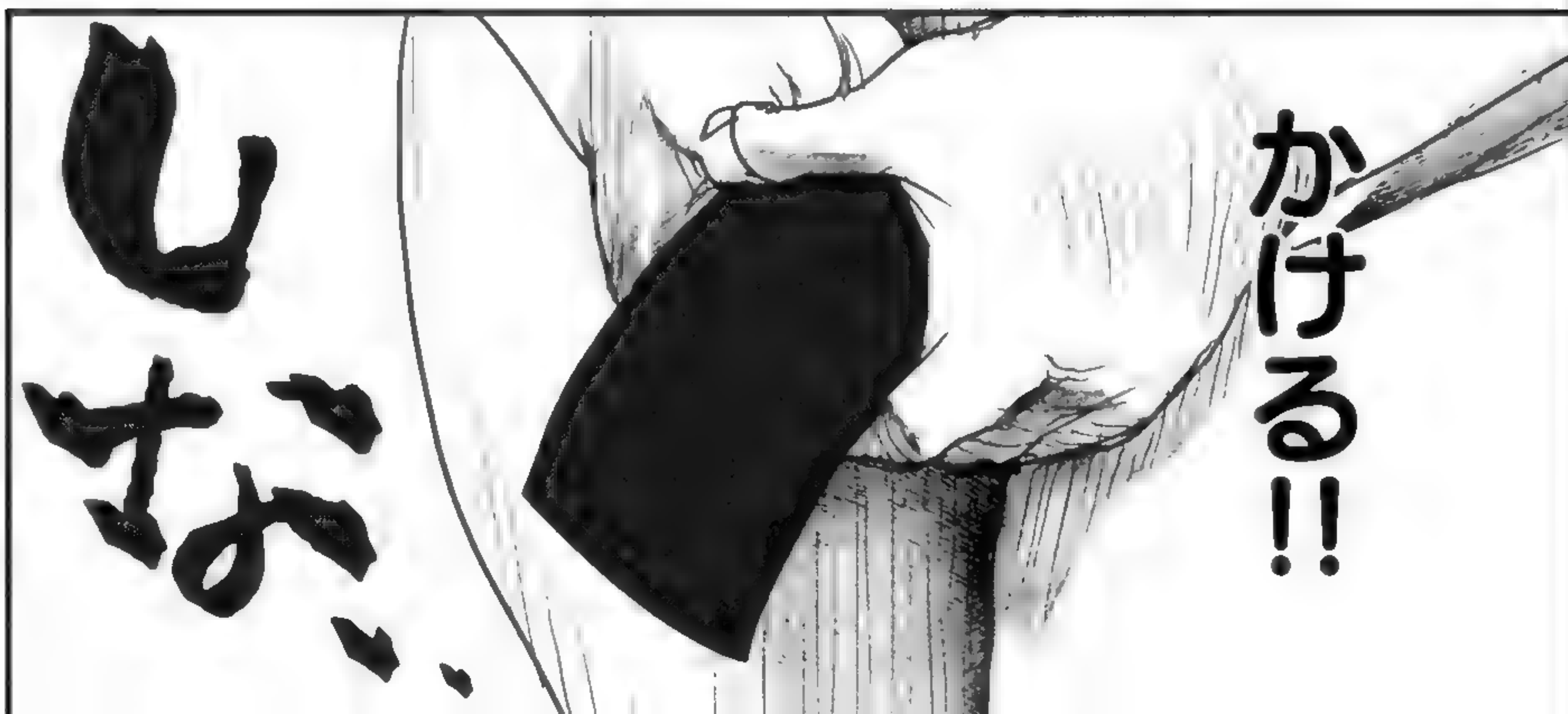

ハイいいい!!
よし!!
作戦通り
・・・・!
かつて
ローリーは


魔族によって
父親を失う場面を
目撃し・・・
自分でも制御できなくなるほど
魔力が暴走したのだ
その威力は
パイパーン帝国の首都
ケヌッキを壊滅させ

半径百キロを
雷雲で覆われる
暗黒地帯へと変えた
ゴロ
ゴロ
ビリ
ビリ
バリ
バリ
後に「パイパーンの悲劇」と
呼ばれている大事件だ
性暦192年
「パイパーンの悲劇」
※現在の首都は
「シェイピーン」
下手を打てば
魔族も人間も
この場で全員
死ぬ……！
それだけは
絶対に
避けないと
……！
だからまずは
このポーションを
魔族にかけて
パワーアップさせる
カウパー液であれだけ
強くなったんだ 精子をぶっかけて
やればもっと強くなるはず

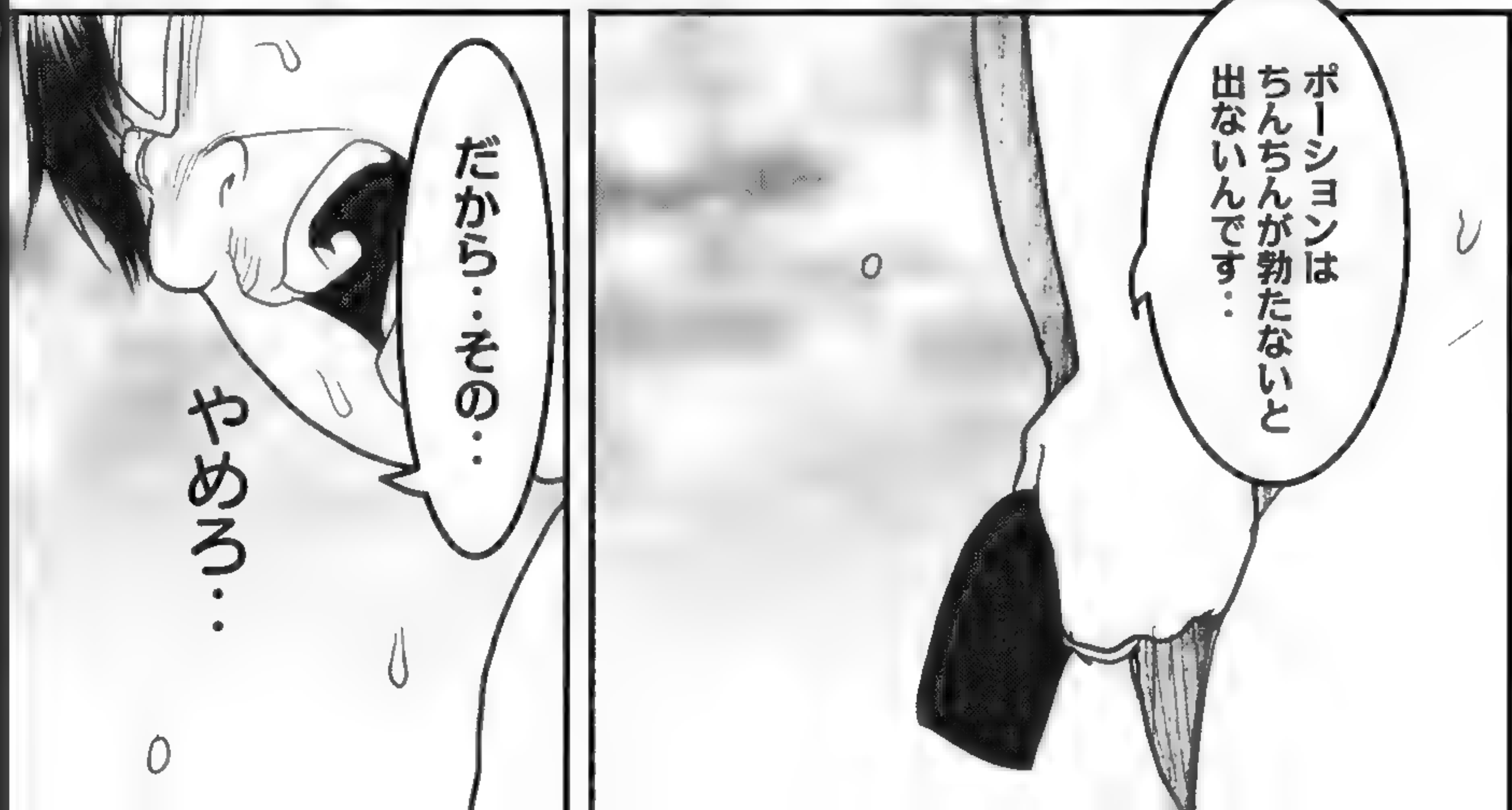

これで魔族を優位に立たせ
停戦の交渉魔族はこの窮地を救った
僕に恩があるから
クイン隊長とシスタたんの
回復に力を貸してもらう
人間と魔族が協力して
この場を乗り越える


勇者として・・・!
矜持を・・・!
生死を・・・!
精子を・・・!
みんなを救うために
この一発に・・・・!


かける!!
しおっ・・・


オイどうしたよ・・？
さっさとかけろよ
いや その・・


緊張して・・
この時、汗太郎は一時的
血液が流入しなくなっ
てしまったのである！
勃たないと・・
？


ポーションは
ちんちんが勃たないと
出ないんです・・
だから・・その・・
やめろ・・


手伝っていただけないでしょうか？
何を言ってる・・？


お前は勇者だろ・・汗太郎・・・
もうそれ以外に・・・
手がないからといって・・・・
何をさせようとしているんだ・・・？


相手は小娘・・・
わかったどうすればいい？
!?


オイ
ででは・・
待て待て待て・・

膝立ち上目遣いでチンチンを握って心を込めて「おチンポちょうだい」と言いながら
死にたいのか・・・・!?

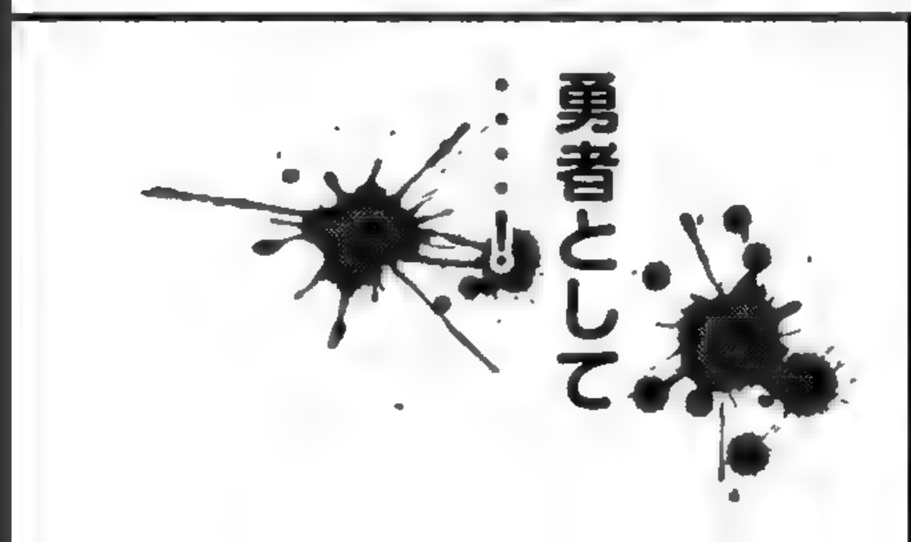


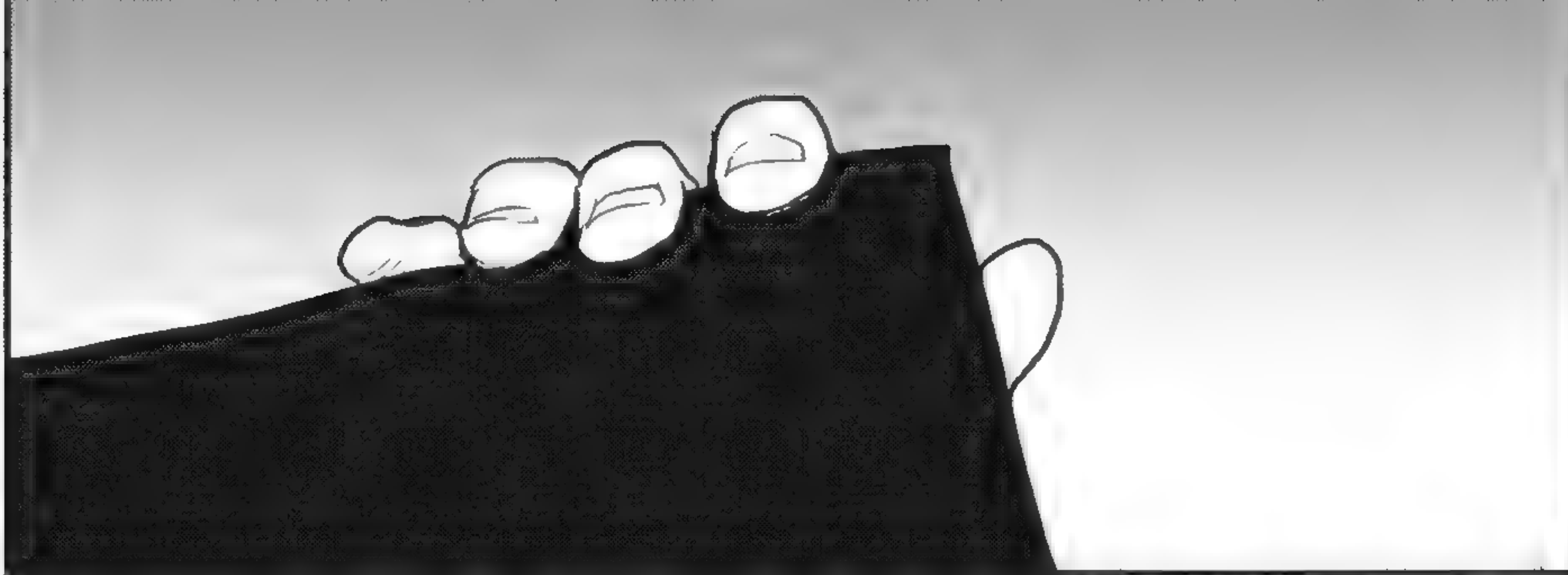



あ
死んだ

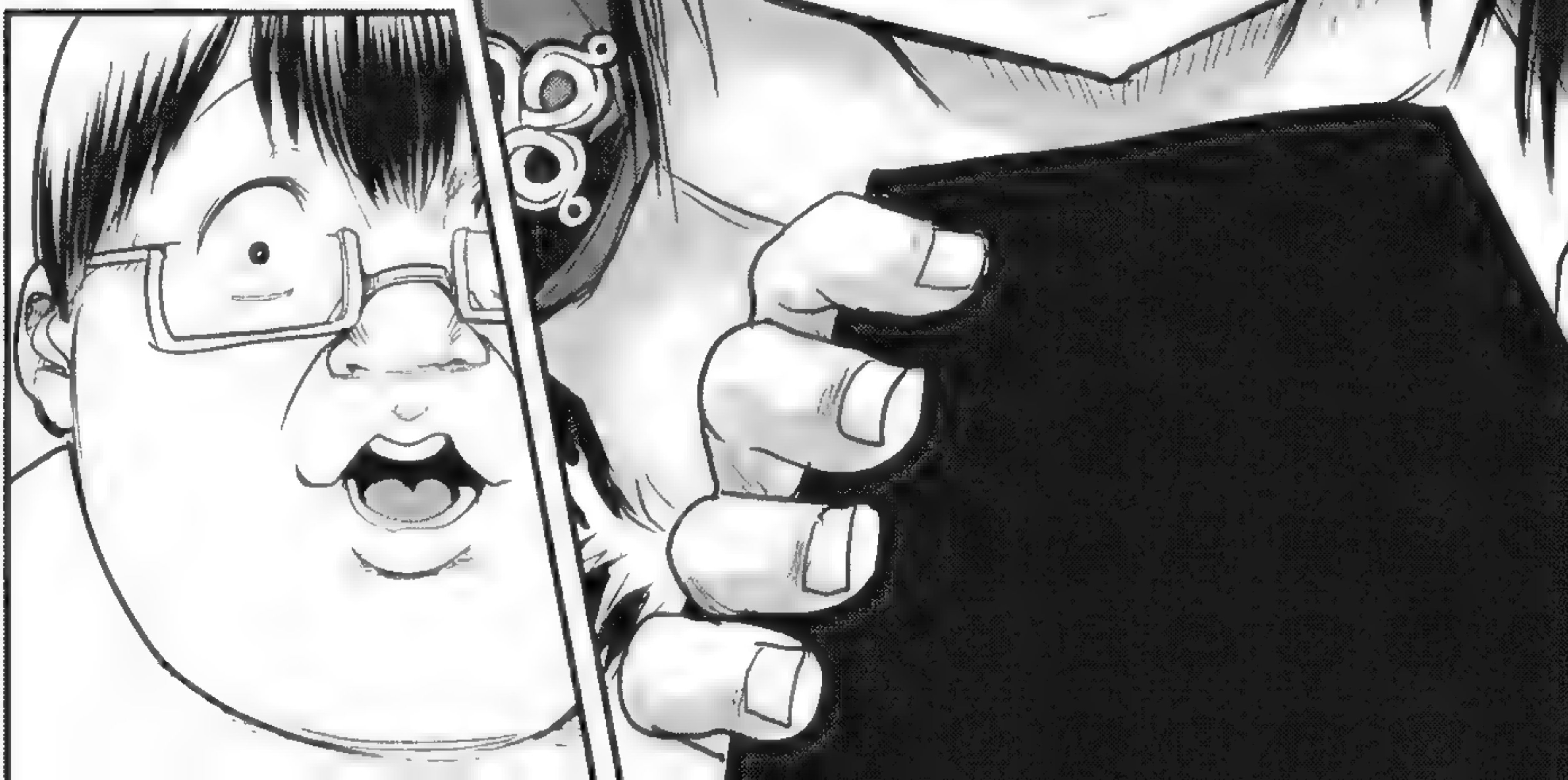

悔いはない・・・・!
ベストは尽くした・・・・!
たとえこれが詰みであろうと・・・・!


僕は皆を守るために
できることは全部やったんだ・・・!


勇者として・・・・!




おチンポ
ちょうだい







未成年にこんなことをさせて

どうした? 今のでいいんだろ?

あ・・いえ・・

一瞬でも何を喜んでいるんだ僕は・・!? 馬鹿か・・・・?

続けてください・・

勇者ともあろうものが・・・・

そうだ・・

これは決して


下心を満たすためのものじゃない……
射精が描く放物線を平和への架け橋とするためのもの
……！

シスタたんを

クイン隊長を

魔族の娘たちを!!

皆を守るために・・・！

ポーション発射のカウントダウンに入ったので

もう少し早くシゴいて貰えないでしょうか

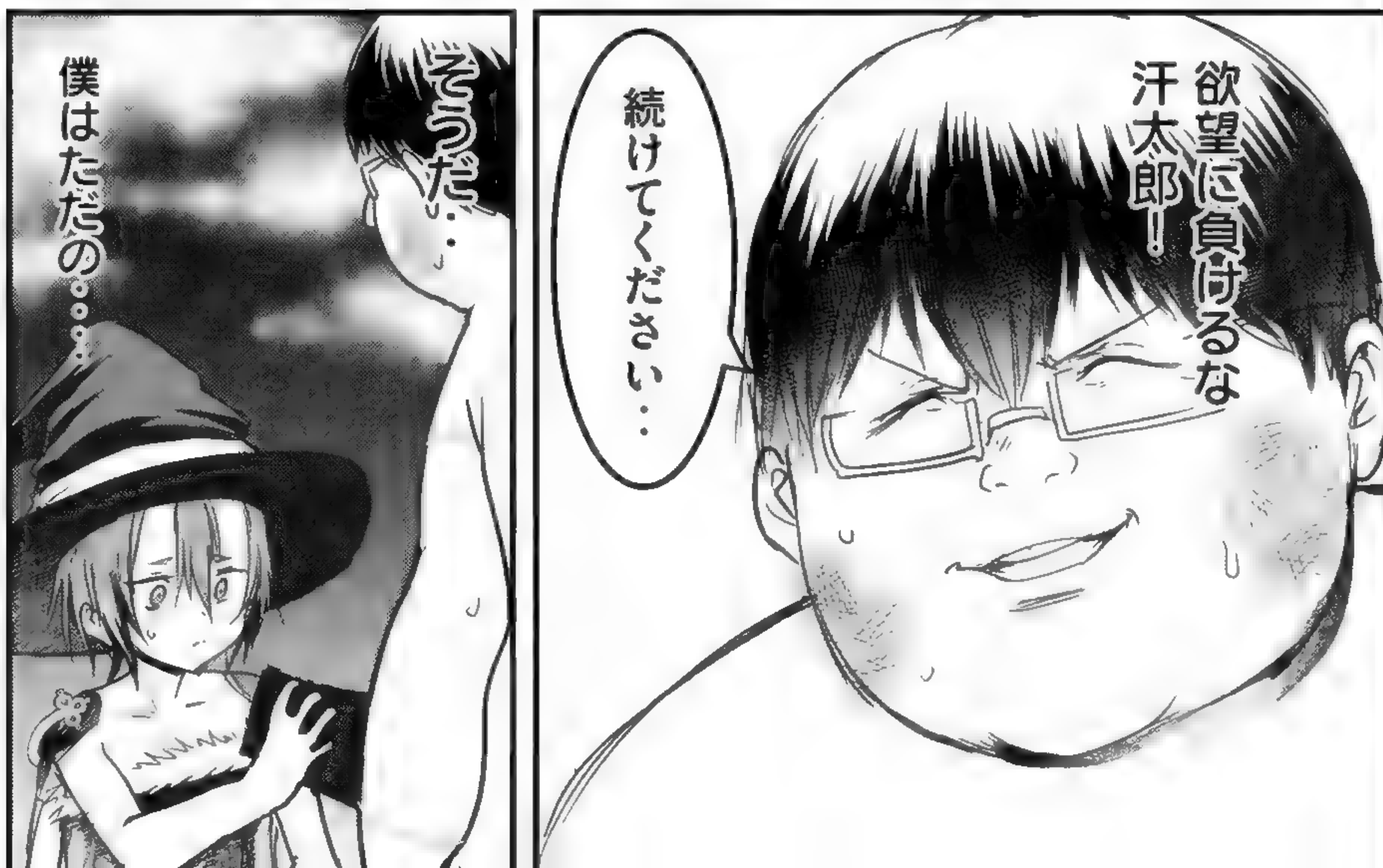







ゴッ
アホォ・・・!
!?


ポーションの発射カウントダウンてなんだよ・・!!?
どうした?
あ・・いえ・・
何 ナチュラルに指導しているんだ僕は・・・!!?


欲望に負けるな汗太郎!
続けてください・・
そうだ・・
僕はただの・・・・

ポーションを
発射するだけの
いわば砲塔・・・!
今から発射
しようと
しているのは
あくまで
ポーション
それだけだ・・・
何もない・・・!
何もないんだ
・・・!
この場で僕が
性的な目を
配るものなんて
何ひとつ――


パアアン
ボケぇ・・・!
!?


今何を見ようとした?
オッパイか・・・!?
どうした?
あ・・いえ・・
こんな小娘の・・!?
不可抗力とはいえ・・・・

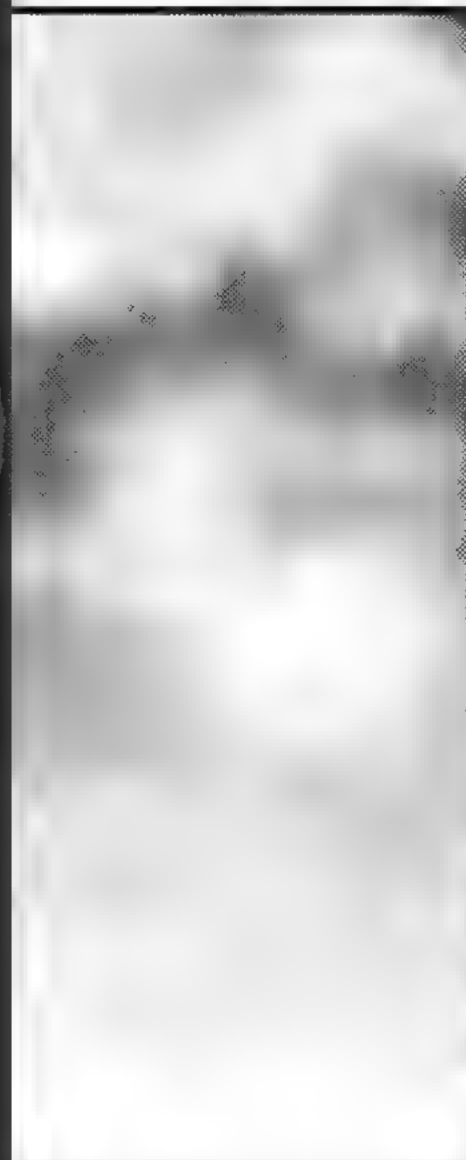

捕まってしまうぞ汗太郎・・・・!!
続けてください・・・


そうだ・・・
僕は別にロリコンじゃない


勇者だ…！
勇者は未成年には手を出さない…


ん？あれは勇者の…


剣……




なんだこの
醜い姿は…

勇者の姿か？

これが・・

小娘にちんこを
握らせ・・・・
乳首をチラ見・・

なのに
興奮を認めぬ
醜さ

生き恥


オイ
ふざけんなよ


いつまで
しごかせる気だよ・・

さっさと出せよ!
流石に遅すぎんだろ!?
クイン姉が死んじまう!
・・・君は

未成年だ


勇者である僕はそんな君たちのような子を守るために戦い続けなくちゃいけないんだ
たとえ敵が
自分自身に住む悪魔だとしてもね


‥未成年？

俺・・・・

22歳なんだけど




第13話 おわり


kokan musou


未成年だ

股間無双

～嫌われ勇者は魔族に愛される～

第14話 ガチ汁パワー








て・・
てめぇ・・
ボタ
ボタ
この・・・!
やッ――

臭っせえのがポーションだっていうのか!?

ぬちゃあぁ

――ってしまったぁ…!

もう一度ごまかせば…

…ご存知かとは思いますが

〝良薬は口に苦し〟という言葉があります

それになぞらえるなら〝良薬は鼻に臭し!〟ということになります

…じゃあ クソ元気な俺がその良薬を
がっつり喰らわなきゃならねぇ理由を説明してみろ

ことによっては
ただじゃ
済まさねぇぞ

ダメだった……
あれだけ素直に
受け入れていた子が……

マズいぞ
魔族に……

ぶっかける
はずだったのに

僕のミスではあるが
顔面ブロックに阻(はば)まれて

全部
こっちに
ベッタアー







この子を丸め込んで
再充填の時間を稼ぐこと

ゴゴゴゴゴ

オオオオオ


リロード
キュ・・・
完了すれば


次こそは
魔族に・・・


・・・そして
「平和の架け橋作戦」
続行だ
ポーションの
リボルバー原理です


あ


ポーションの・・？


ポーションのリボルバー原理です
ご存知ですよね
え・・

あー
あれね


知ってるに――
説明できますか?


そりゃあ できるに決まってるだろ
子供じゃねーんだから
ポーションのリボルバー原理・・常識だ うん
・・・・・!!!
・・けど一応聞いてやる
オレの知ってる原理とお前の言ってるものが違ってるかもしれねーからな
そのまま知ったかぶってもらえるとありがたい・・・
・・では


僕のポーションは弾丸です
装填にも時間がかかります 何度も出すと量も減ってしまいます


そうなんだよ 量がだんだん 減ってきちまうんだよ そりゃ困るっつーの

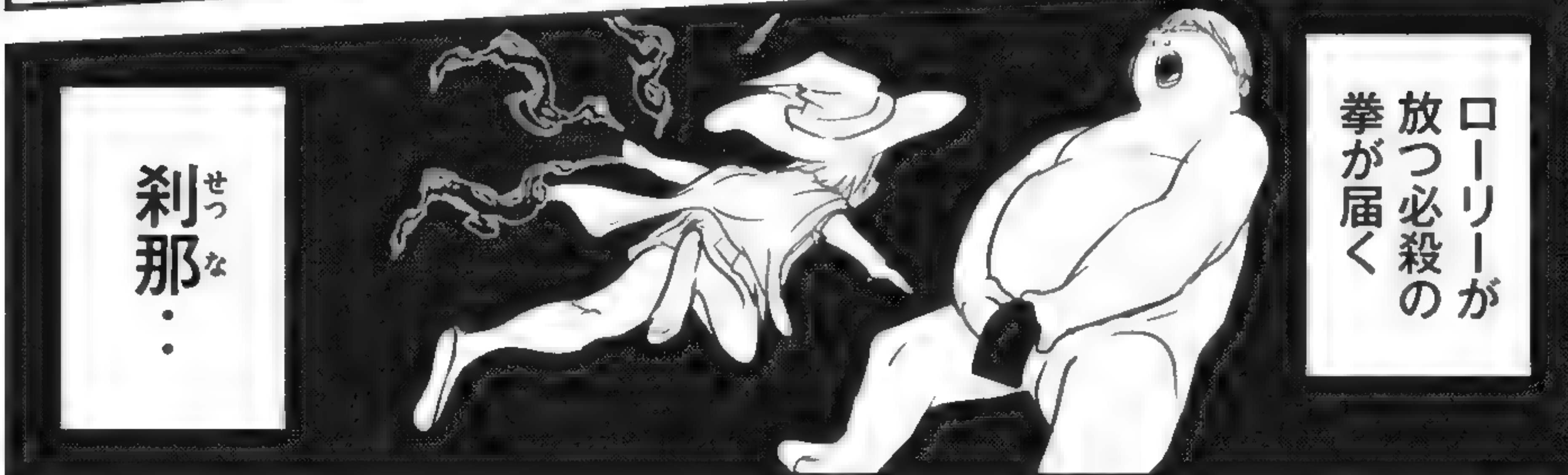

一度の射出で満遍なく行き渡るよう その身体に当てることによって 拡散させました
君には 拡散反射板の役割を 担ってもらったんです
KAKUSAN SYSTEM

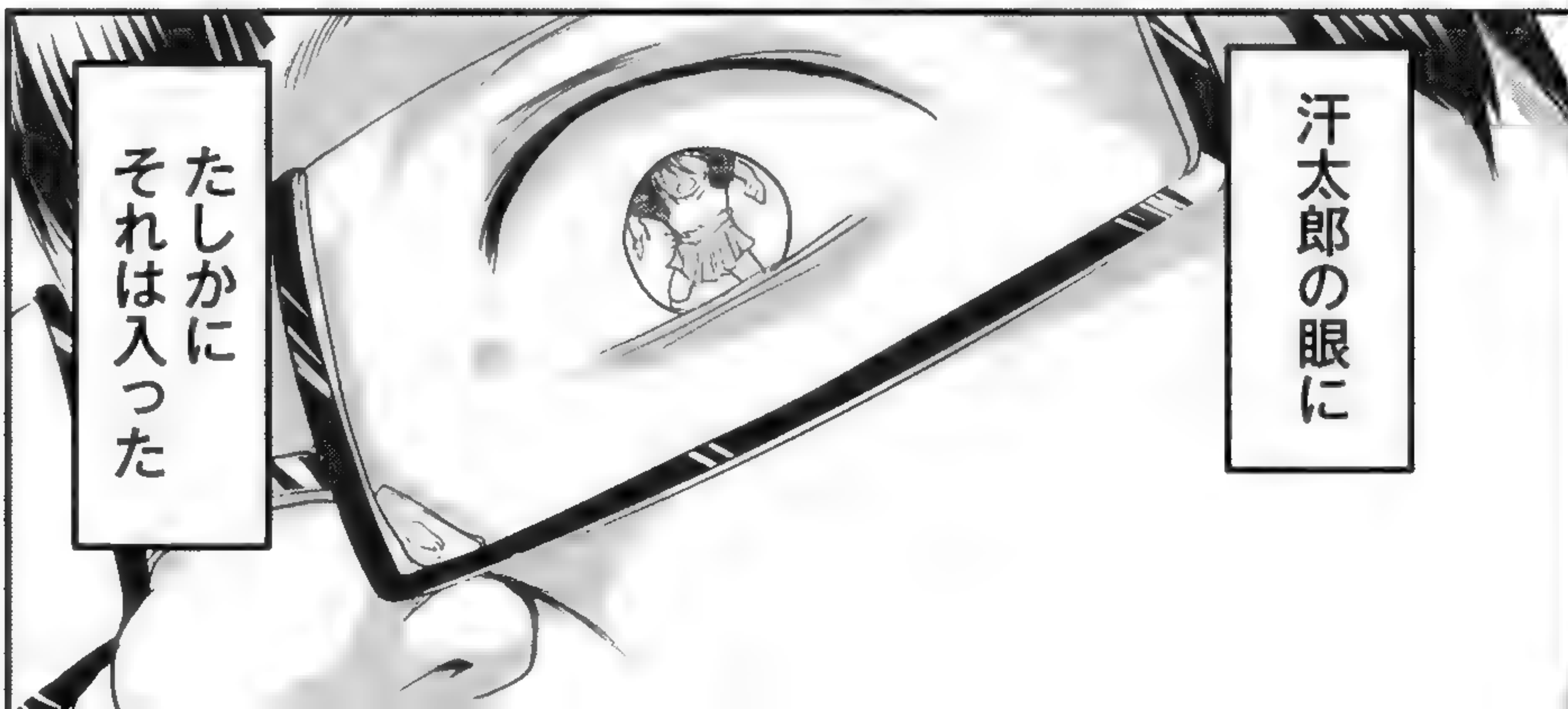

なるほど
俺の身体が ・・・まな板みたいで 丁度良かった ってことか・・



誰がまな板だよコラ

!?





22歳という
年齢開示により

汗太郎の中での
縛りはなくなった
ということもあるが

性的興奮以上に
今 汗太郎を
奮い勃たせるものは

勇者としての
責務である

この場において最善の
肉体的反応を起こすため
汗太郎はその責務を

性的興奮に変換することを
無意識に会得していた

つまり
真相は

不可避の

速攻である

いや‥これは

ローリーは
反射的に

……!?

ありえない方向
からの攻撃‥?

汗太郎のチンポを

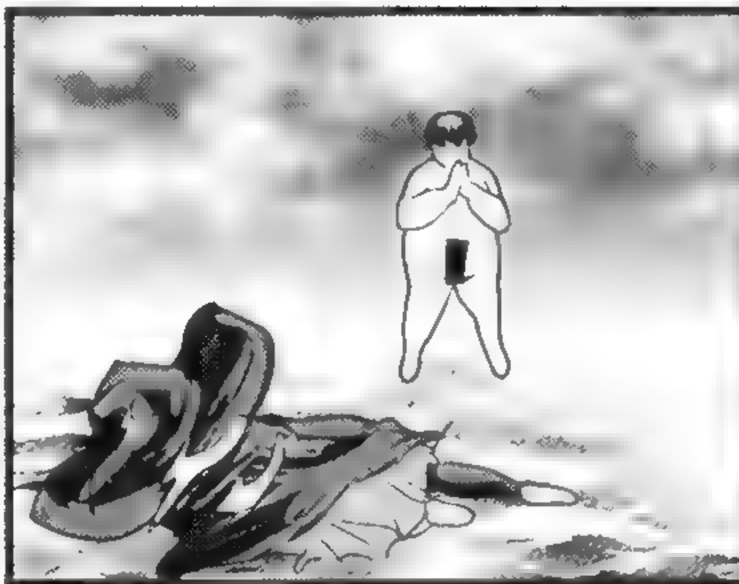
殴っていた

しかし殴られた
汗太郎のチンポは

まるで
メトロノームのように
弧を描き

アアアアア


再びローリーの顔面に
直撃した

フー



やるじゃねーか
!!
俺に・・


俺に喧嘩売るなんてよォ・・!!
オオオオオ
ローリーの魔力が空気を震わせ


ドドドドドドド
大地の砂に磁気を与え
世界と環境そのものがローリーに注目するような中・・
ドドドドドド


ローリーに目を向けることなく
汗太郎だけが
それを見ていた・・

白濁にまみれた

2人の人影を

うあああああ!!

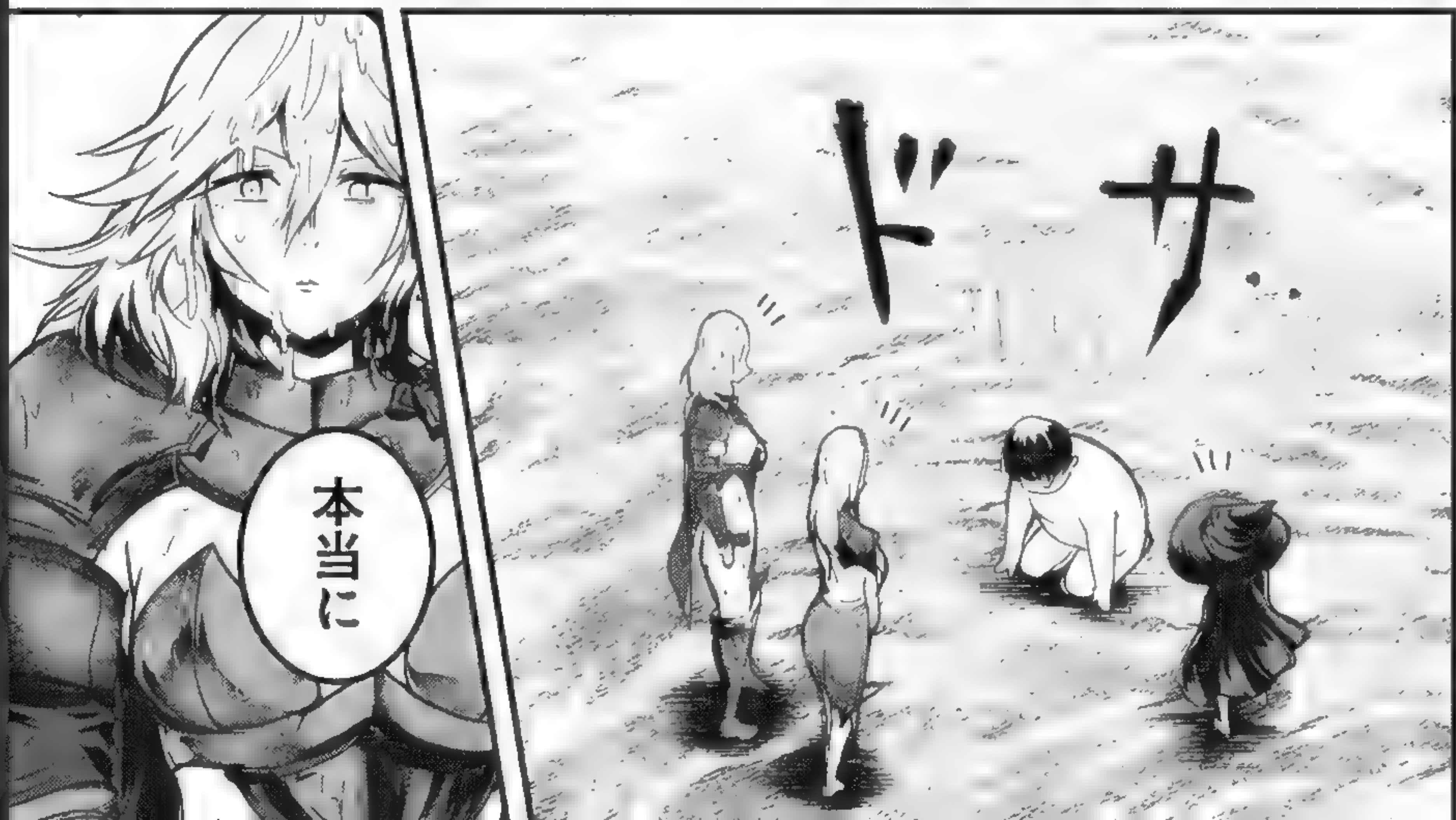
て・・

え!?

クインの姉御(あねご)と

シスタ!?


治ったのか!?
僕のポーションが

2人を救ったのか……!

ドサ
本当に

よかった・・




何がよかったんだ?
まさかこれは貴様の仕業か?


・・・・
不肖ながら・・・・


ワタクシめのポーションにて
あなた方の傷を癒しましてございます


ポーション?


そういえば魔族にやられた傷
たしかに治ってるな


だが そのポーション
どこで手に入れた？

………
なぜ何も言わん!?

忘れてたぜ
姉御ぉ
そのポーション
はよォ
コイツのおチンチン
から出るんだぜぇ
すげーだろ？

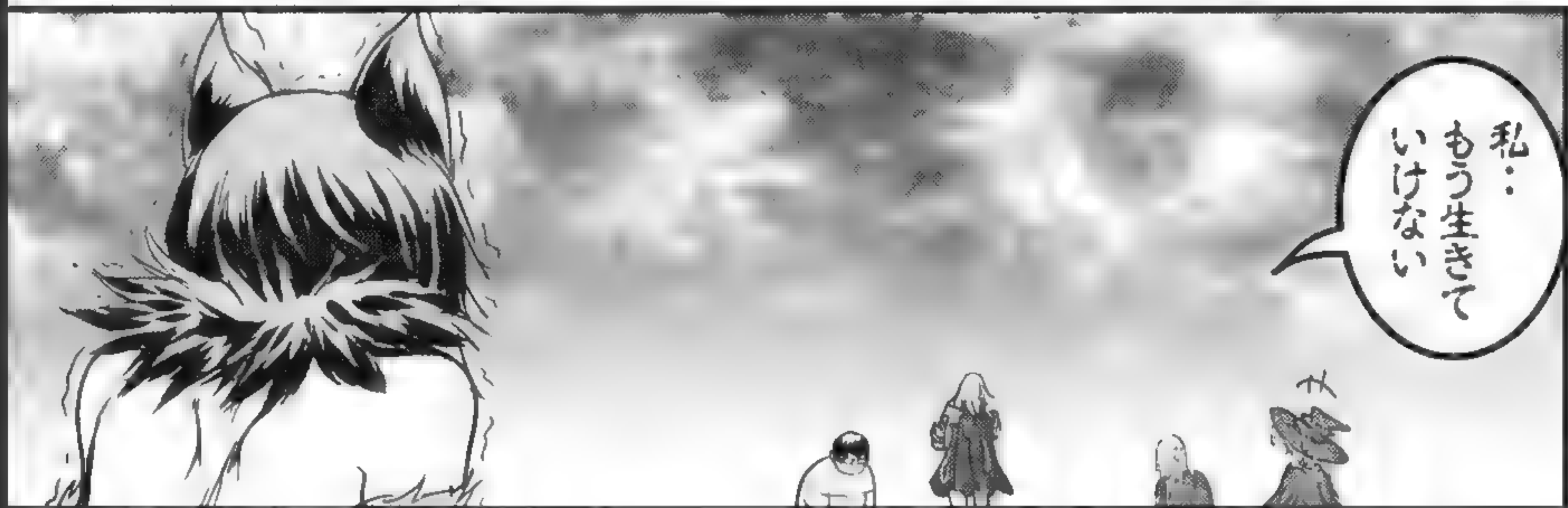
俺は22歳の
大人だから
知ってたけどな
姉御もシスタも
助かってよかったな



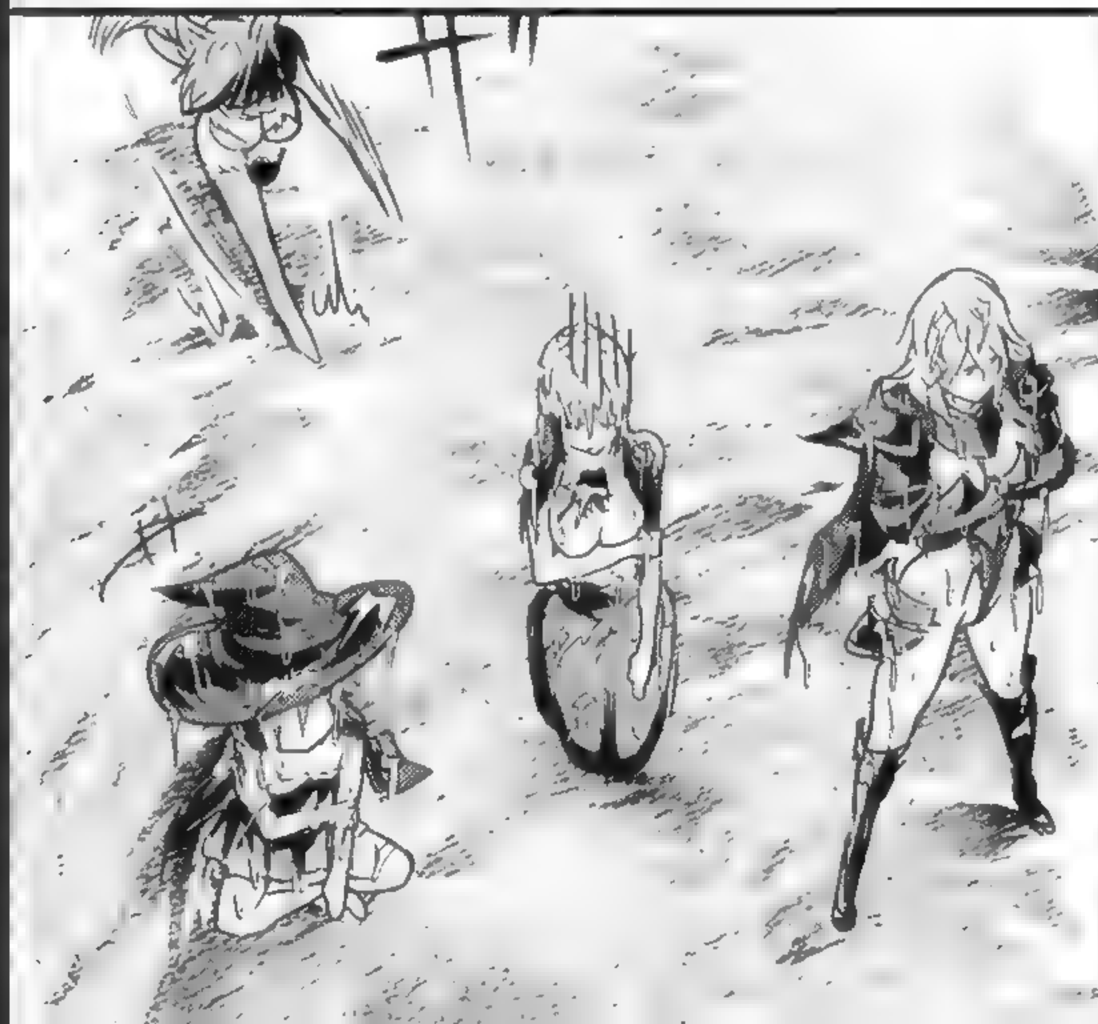
オエ～
姉御ぉぉぉ なんで俺に？
ベチャア
俺には必要ねぇぞ


ん？シスタ・・調子悪いのか
たくなんだよ


それじゃあこれで
ドロオ


私・・もう生きていけない


勇者様のガチ汁・・
ジュル・・





オイこら
テメぇ!!

シスタに
何すんだァ!!







・・・・!?

魔族の傷が・・・!
治っていく・・・!?
ポ
ポ


勇者様の～


ガチ汁～


最高ーっ!


ザリ
ザ


ドオオオオオ


どういうことだ?
上級魔族並みの魔力量・・・・
ヤバいぞ


なんかムズムズするーっ！

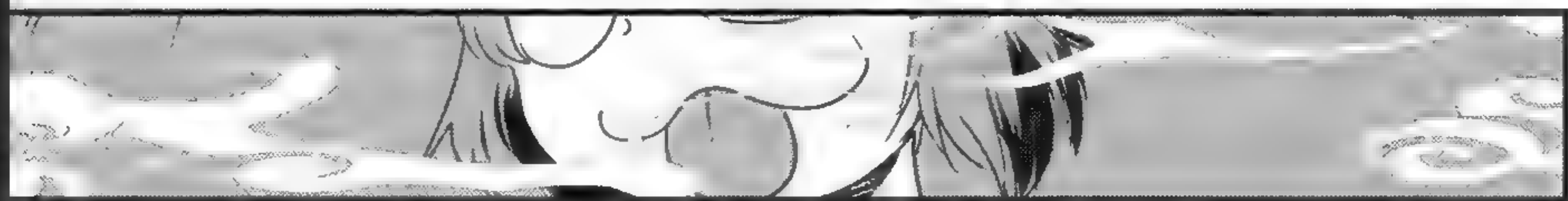

ポルチオ開発ーっ！


快楽限界突破ーっ！





えッ!?


なんだ
アレは・・・・


うそ・・


ナメやがって



何これー？


かわいいー！！


私だけ星乳首ーーっ！


ななんで?


ここれって
まさか‥
嘘だろ?


これも


これも


これも
全部‥‥


汗太郎く～ん
全部僕の…
ドピュ
汗太郎さ～ん
直近のオナニーの妄想が
ドピュ
汗太郎ー！
ドピュ
反映されてるじゃないか！


オオオオオオオ

張るエナジー!!
ガチ汁パワー!!
パワー!!



第14話 おわり

股間無双

～嫌われ勇者は魔族に愛される～

第15話 Who the hell are you?

クソ豚テメェ
俺を騙したな
何が勇者だ

クソ魔族パワーアップ
させやがって

初めから
グルだったって
ことか

ち・・
違うんです

僕はただみんなが
争わなくても
いいように・・

一気に片付けてやるぜ！
ニップレスターフラッシュ！

!?



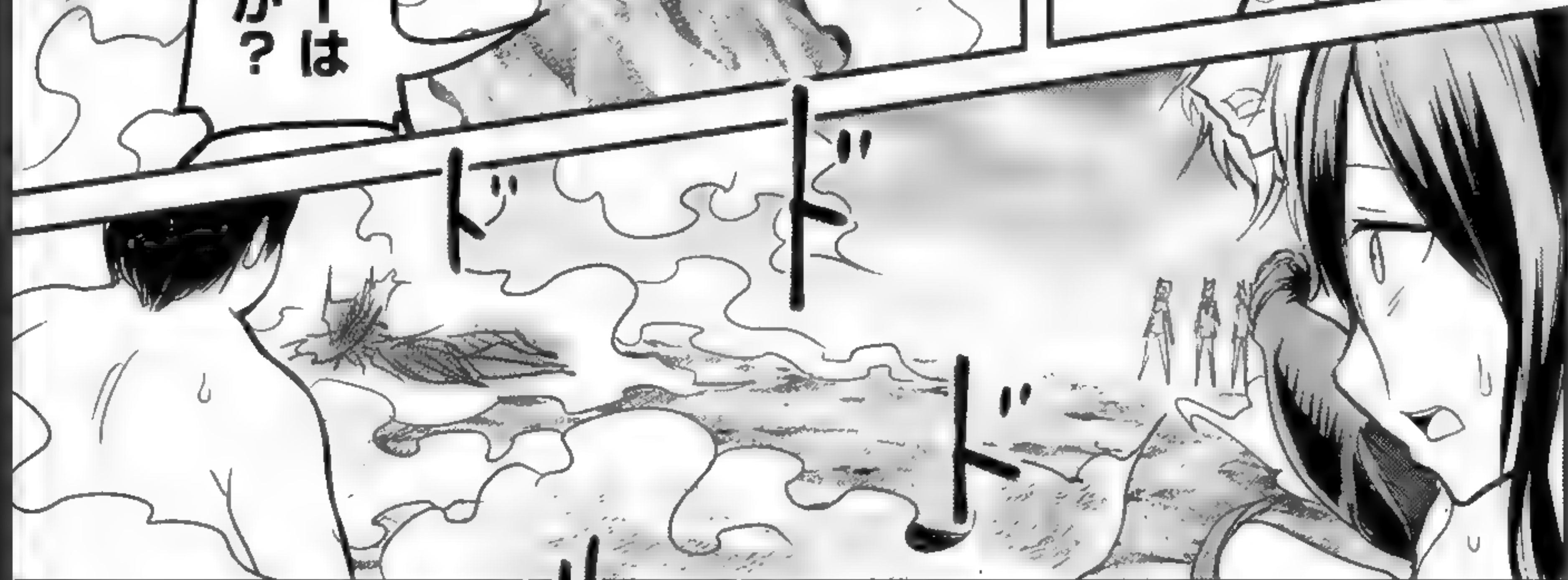
しーーーん
・・あれ？



ナメやがって
なんも出ねぇじゃ・・


隊長！
クッ‥なんだこの
ふざけた技なのに
上級魔族並みの威力は!?


ザァァァァ
それより
ローリーは
大丈夫か？


ドドドド


ボロ
ローリー!?
ザザ


ざまぁ

大監獄長も
大したことないじゃん

ナメてたのは
「テメェ」だったな

ウ
ウ
ウ
ウ
ウ
まさか
ローリーが・・

貧弱貧弱ううう～～！
これでも食らえー！！
ぬぎ
ぬぎ

じゃじゃーん


パンティーブーメラン！
ズ
また油断を誘うつもりか？来るぞ シスタ！

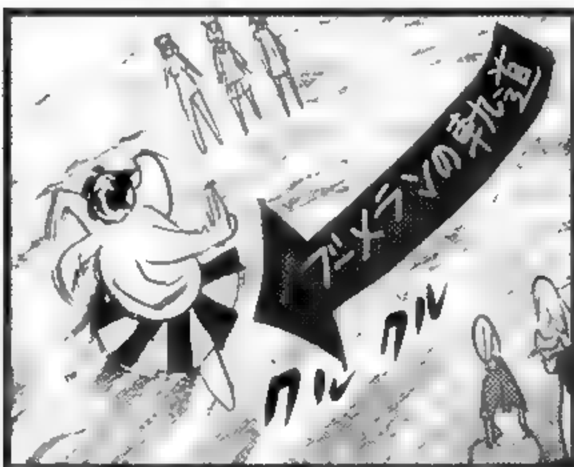
ザ
ザ


!?
スパアアッ


ピク
ピク


フォオオオオオーーー!!!


えーーーっ!?


ブーメランの軌道
クル クル


スタ
ブーメランの軌道


わーっ! お兄ちゃんが!
初めからそれが狙いだったのか!?


ス


マイパンティーリターン！
勇者様グットぉ！
パ
ン
イエーイ！


これで勇者様を
巻き込まないし
本気でドッカンできるね
出でよ
注射器バズーカ！


ポ
ン









ドドドドドドドドドド

うそ・・




ドッ
ドッ
ドッ
ドッ

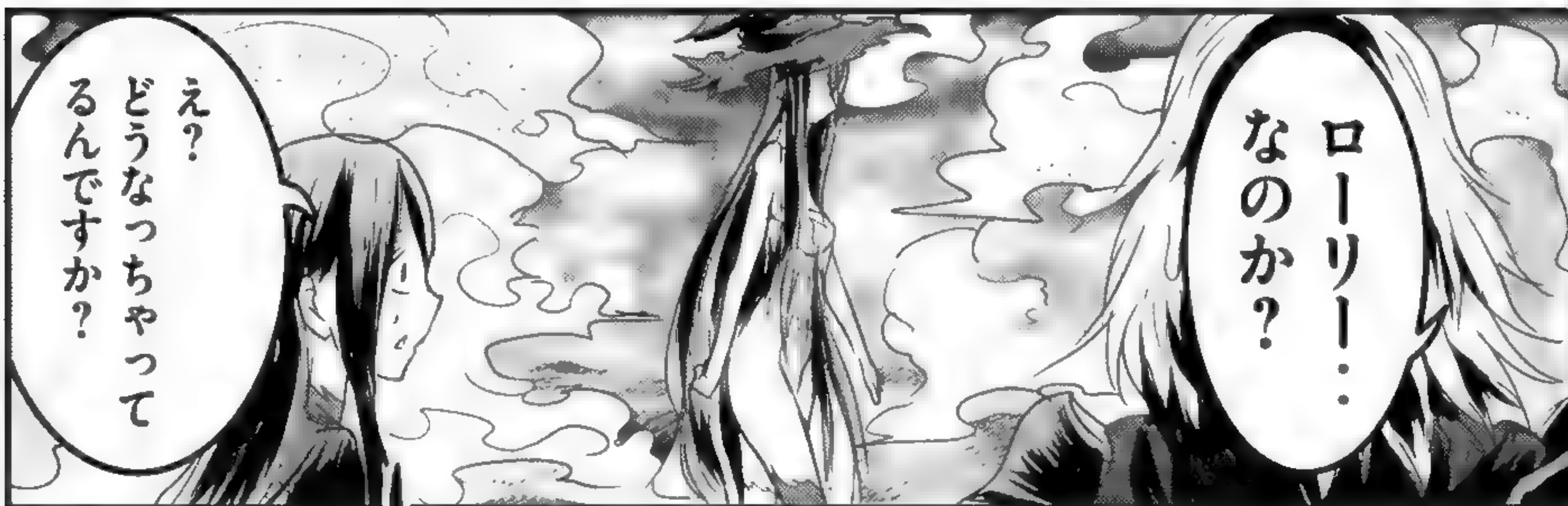

だれ――!?

オォォ

カッ
裸のお姉さん!?

ブッ
ブッ


マゾクコロス…
マゾクコロス…
マゾクコロス…
マゾクコロス…
ブッ
ブッ


ローリー…
なのか？
え？
どうなっちゃってるんですか？


汗太郎の股間から放出されたポーションが強大な魔力を持つローリーを誤って魔族と認識したことによって
マゾクコロス…
マゾクコロス…
マゾクコロス…
マゾクコロス…
今ローリーの身体に異変が起きていた
オ
オ
オ
オ
オ


それは汗太郎に
ぶっかけられた際
規格外の人間ローリーが
勇者ポーションを
経口したことによって
起きた異常成長
ゴ
ゴ
ゴ

ゴゴゴゴ


ゴゴゴゴ


ドドドン
ローリーを止めるぞ! このままではクソ豚まで巻き添えになってしまう
ビリビリ


来たよみんな!


のぞむところじゃーい!


そうだよ!
上級魔族級にパワーアップした
私たち3人の魔力を合わせれば
あんなの防げないわけない!!


いくよ!
あいつら何をやってるんだ…!?
ドドン


パアアン


オオオオ
カウパーフーイン
スペルマフーイン
セービョーリフレクション！
カウパーフーイン
スペルマフーイン
セービョーリフレクション！
カウパーフーイン
スペルマフーイン
セービョーリフレクション!!


パァァァア
あらゆるものから
本体を守れ！
究極防御魔法
クォーンドォム！


バァ
シュン

ローリー！目を覚ますんだ！

ローリーちゃん！お兄ちゃんまで巻き添えになっちゃうよ

ビリ

ブッコロス！

ゴオ

コロスコロスコロス

マゾク・・

マズいマズい・・！どんどん大きくなってるよオ・・！

僕のまいた種とはいえ・・

もうどうすることも・・！

ぐぐ・・

いや・・諦めるな・・！

異世界に転生できたんだ・・！

きっとできるはず・・・

タイムリープ


へ？
勇者様・・


究極防御魔法
クォーンドォム


ゴムつけて
危険日なの
究極防御魔法
クォーンドォム


え？今？
ゴゴゴゴゴ
ブンブン


いそいそ


イラ


今そんな場合じゃないでしょうがああ

!?
マゾク
勇者様・・・!










ビクッ


ああれ
無事‥？

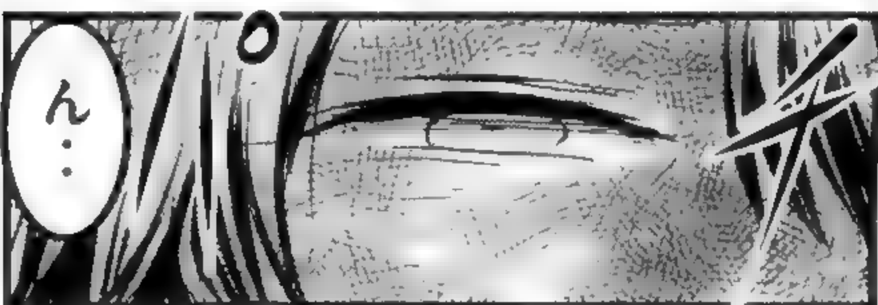

……え？

ど・・

フル

フル







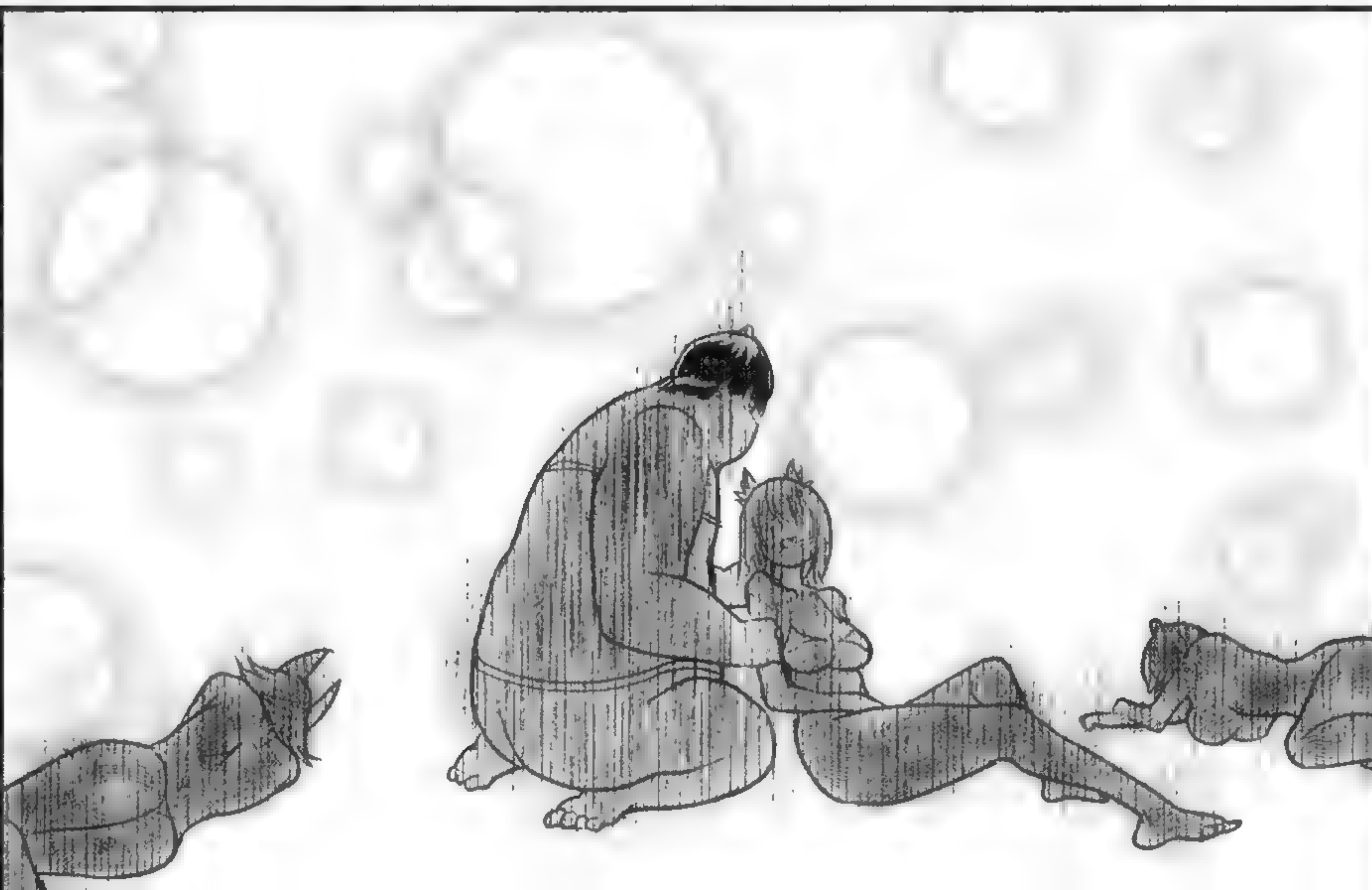

ゴムも・・
似合うんだね


ななんで・・
大事な
防御魔法を
なんで
僕なんかの
ために・・
僕が勇者
だから？


ちがうよ・・

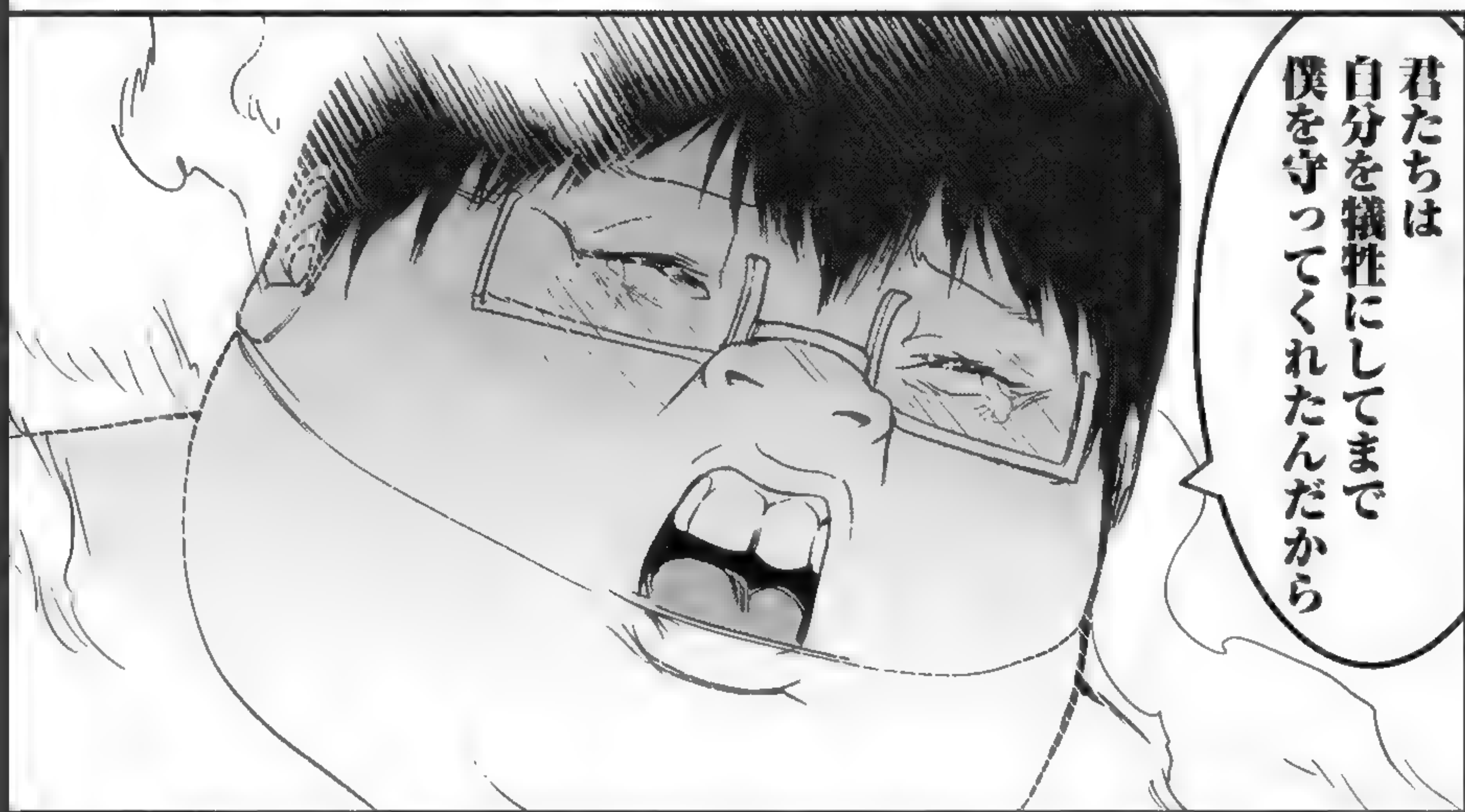
私 本当に勇者様のこと好きなんだよ・・

本当にホントなんだよ・・



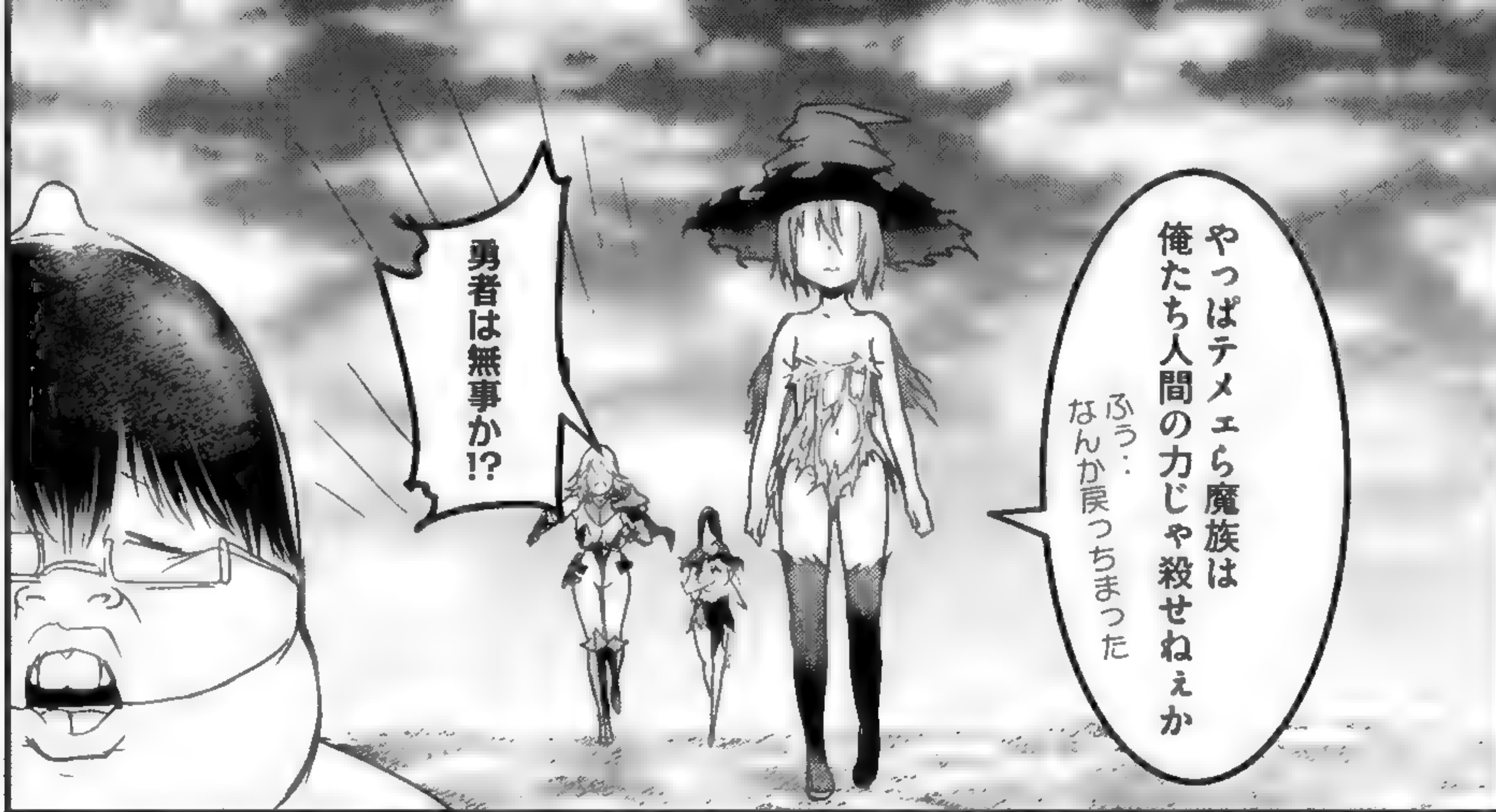

勇者様・・

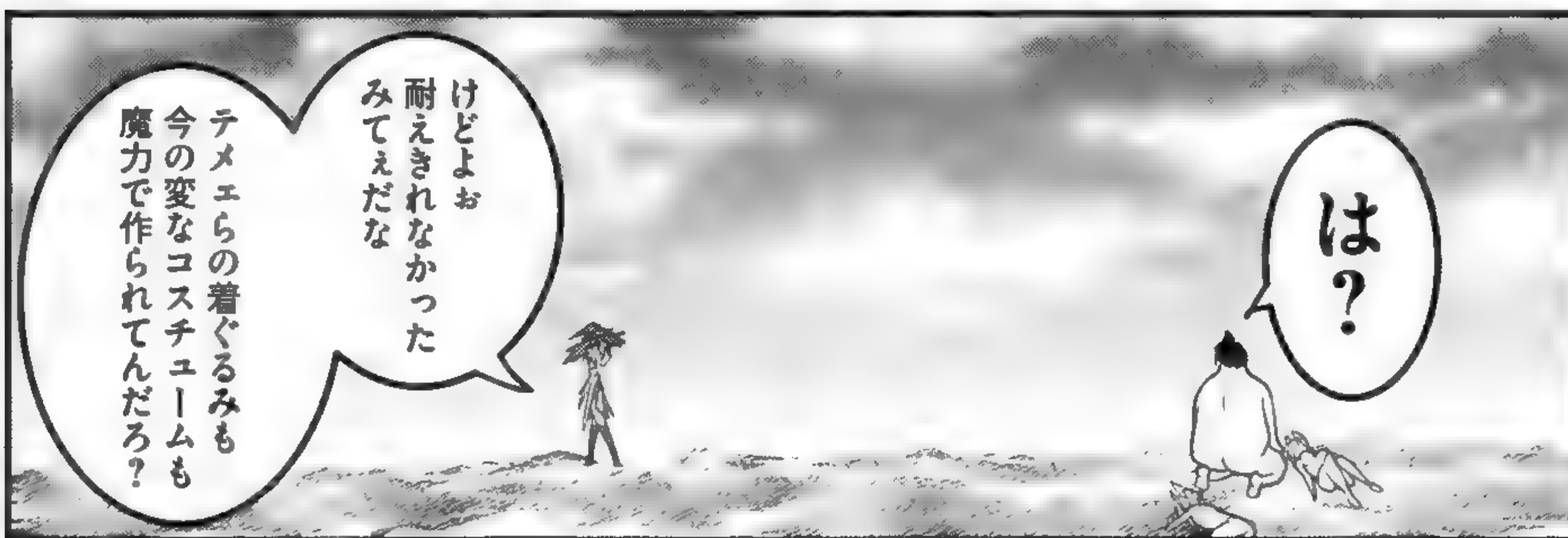

信じ・・
疑う理由なんてないよ


君たちは自分を犠牲にしてまで僕を守ってくれたんだから



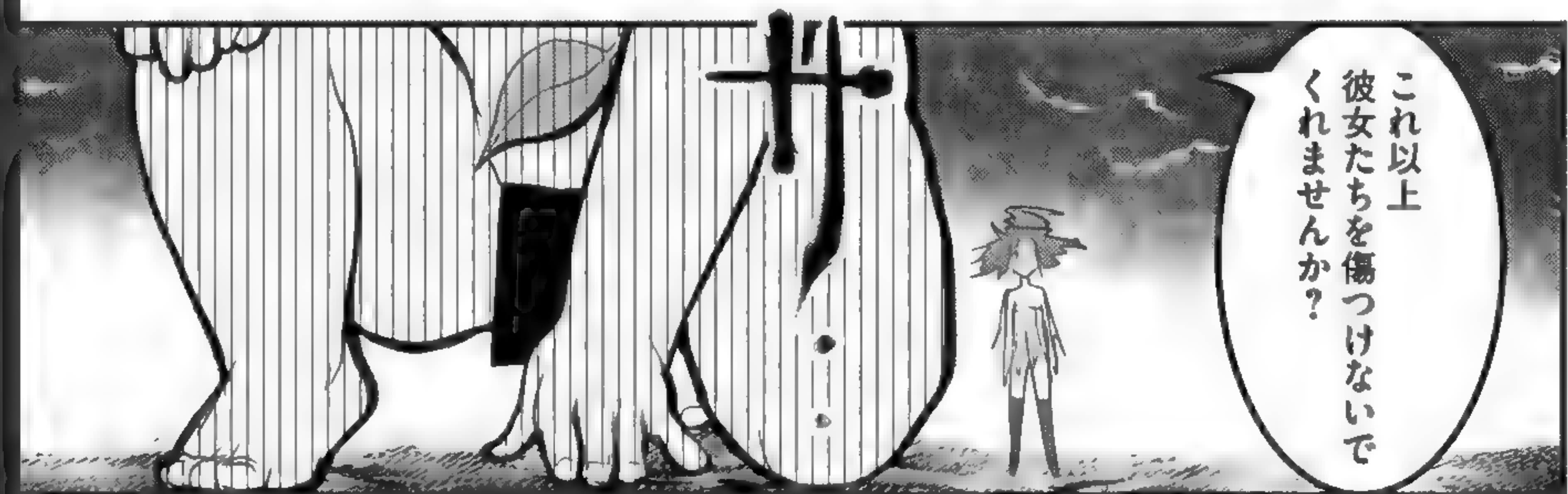

ザリ


やっぱテメエら魔族は
俺たち人間の力じゃ殺せねぇか
ふう・・
なんか戻っちまった
勇者は無事か!?


は？
けどよぉ
耐えきれなかった
みてぇだな
テメエらの着ぐるみも
今の変なコスチュームも
魔力で作られてんだろ？


魔力切れで身ぐるみ
剥がれて受けるダメージは
クソ痛えんだろ？
知ってんだぜ
俺は大監獄長だからな


ゴゴゴゴ


ザ
これ以上彼女たちを傷つけないでくれませんか?




なんのつもりだブタ野郎


君は僕を本気で殺そうとした


けど魔族の女の子は僕を守ってくれた

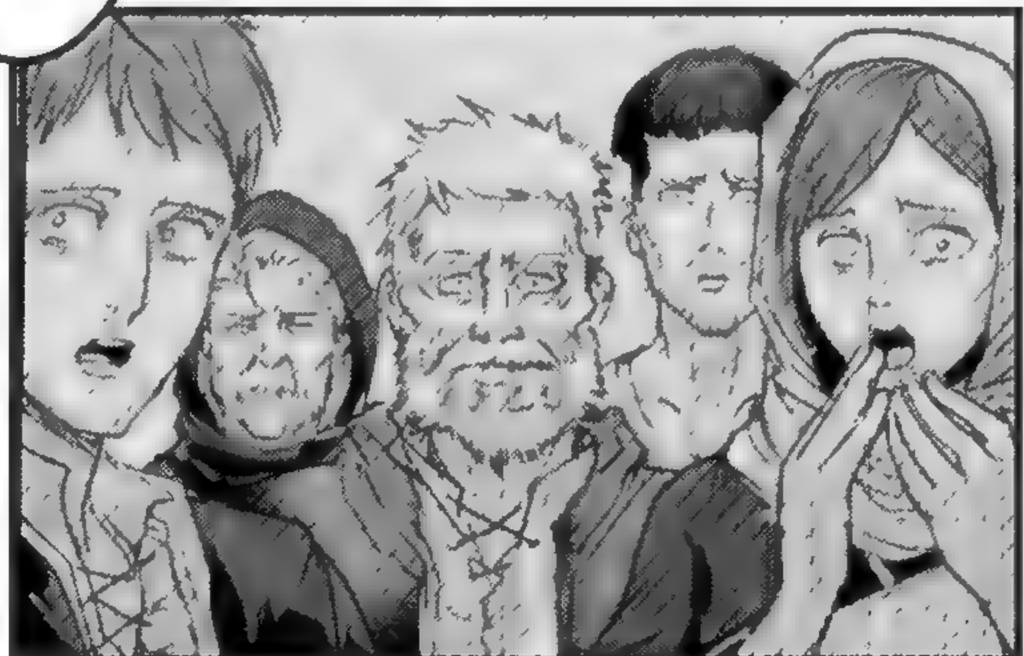

違うのお兄ちゃん!
ローリーちゃんはあのとき意識がなかったの
だから・・
だとしても僕は決めたんだ


初めてだったから


好きだって言われたの



ずっと
嫌われてきた僕を


好きだと言ってくれる
この子たちを・・・・

グ

僕は絶対に守る!








どけ クソデブ
焼き豚にすんぞ
ピリ
ピリ


ど どきません
絶対に
これ以上は
もう何もさせない
君が何者であっても！


膝の笑ってる
テメェに何が
できるってんだ？
ガク
ガク
ガク


パァァン



君たちは僕が絶対に守ってあげるから

第15話おわり

股間無双

～嫌われ勇者は魔族に愛される～

NEXT

身を捧げてくれたミチルを守るため、
ローリーと対峙する汗太郎…

そして――

帝国に
襲来……!!!!!

出番だぞ
巨根兵！

帝国から
男が
消える！？

ヤリマーン
上級魔族(ドビッチ)

躊躇わず
逝け！

第3巻
2022年12月頃発売予定!!!!

※予告通りにはならないかもしれません!!

バラ色異世界ライフ！

【股間無双 ～嫌われ勇者は魔族に愛される～】

ジブロー／脇道それる

異世界マンガ史上最下品!!
勇者に与えられたスキル、
それは「ポーション射精」！



【技巧貸与〈スキル・レンダー〉のとりかえし ～トイチって最初に言ったよな？～】

黄波戸井ショウリ／小山ナオト／チーコ

スキルの借りパク大厳禁！
前代未聞の
高利貸しファンタジー!!





異世界仕込みの大魔法、
現代日本で大炸裂！

『異世界帰りの大賢者様は それでもこっそり暮らしているつもりです』

木野二九／岡﨑純平／日下コウ



自信喪失魔王×ド天然新米勇者!!
異世界ＳＥＸＹコメディ♡

『美龍艶笑譚 ～自己肯定感が激低なドラゴン級美少女魔王を、勇者がイチャラブで退治するお話～』

ブラック木蓮／郊外の某

ヤンマガKC NOW ON SALE!!

presented by

jibro

wakimichi soreru

cover design: afterglow

ISBN978-4-06-527508-5

ヌキすぎて昇天した汗太郎は
「精液をポーションにする」
スキルを与えられ異世界に
勇者として転生する。しかし、
勇者の股間から出るポーションを巡り
争い始める魔族と人間たち。
もし、勇者の股間が魔族に挿れば、
魔王が復活し世界は終わる(らしい)。
今、汗太郎の股間の向きに
世界の命運が委ねられた。



ミチル・ツッキー

真正肉食系のエロ狼

着ぐるみ オオカミ **身長** 165cm

ブラ Eカップ **好きなもの** 骨付きの肉

嫌いなもの 不自由 **得意** 煽り

苦手 魚の小骨取り

狼系下級魔族の群れで行動していたが、
大規模な魔族狩りによって仲間の多くが
スーワッピン大監獄に収監された。
以後、同様に大半の仲間を失った
アッカー&ラッスーと行動を共にする。
普段は狩りをしたり天然温泉に浸かったり、
自由に楽しく過ごしている。

kan
usou

ローリー・ポップ

合法ロリの天才魔法使い

年齢 ?歳　**身長** 148cm

ブラ Aカップ　**好きなもの** クインの姉御

嫌いなもの 孤独　**得意** 魔族退治

苦手 人付き合い

人間の規格を圧倒的に超える魔力は、それに
耐えうる杖がこの世界に存在しないほど強力で、
詠唱なしに直接その手から魔法を放つ姿は
まるで幼き悪魔。好戦的な性格ではあるが
愛情に飢えている。
素直になれない万年反抗期で
クインとシスタにだけ心を許している。

※この物語はフィクションです。実在の人物・団体・出来事などとは、一切関係ありません。

※収録されている内容は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、コミックス発売当時のまま掲載しています。

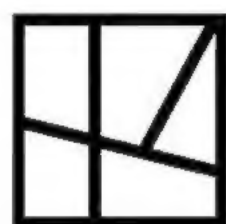
股間無双～嫌われ勇者は魔族に愛される～(2)

2022年6月1日発行(01)

原作　ジブロー
著　脇道それる

発行者　森田浩章

発行所　株式会社　講談社
〒112-8001
東京都文京区音羽 2-12-21



KODANSHA